

取扱い注意・説明書の表示価格について

2019年10月1日より、消費税率が10%に変更されます。
それに伴い、「取扱い注意・説明書」に記載されている価格および送料も変更となります。
2019年10月1日以降にパーツをご注文いただく場合は、以下のとおりご対応ください。

【パーツのご注文】10月1日以降にアフターサービス部に到着したご注文は、消費税10%となります。

●まずは説明書の表示価格をご確認ください

各説明書の「パーツリスト」や「別売パーツ」の項目などに、「税別」または「税込」の記載があります。

説明書が「税込表示」の場合

「税込」の記載がある説明書では、
表示価格が「5%の税込価格」となっています。
ご注文が10月1日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「税込価格」と「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【A】パーツのご注文：「税込表示」の説明書の場合

説明書が「税別表示」の場合

「税別」の記載がある説明書には、2種類の旧送料があります。
価格につきましては、アフターサービス部への到着が10月1日以降となるご注文より「10%の税込価格」でお申し込みください。また、旧送料の場合、ご注文が10月1日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【B】パーツのご注文：「税別表示」の説明書の場合

【A】パーツのご注文：「税込表示」の説明書の場合

2019年10月1日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「価格」と「送料」をそれぞれ以下のように算出してお申し込みください。
※ご注文の手順につきましては、各製品の取扱い注意・説明書をご参照ください。

▼「10%の税込価格」の算出方法 … 1~2の順に算出してください。

1	各パーツや別売品の税別価格を算出する。	$5\%の税込価格 \div 1.05 = 税別価格$ (小数点以下切り上げ)
2	税別価格をもとに10%の税込価格を算出する。	$税別価格 \times 1.1 = 10\%の税込価格$ (小数点以下切り捨て)

▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

【B】パーツのご注文：「税別表示」の説明書の場合

2019年10月1日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「10%の税込価格」でお申し込みください。
また、「旧送料」が記載されている説明書につきましては、「新送料」でお申し込みください。

▼「10%の税込価格」の算出方法 … 説明書の価格が税別価格になっています。

1	$税別価格 \times 1.1 = 10\%の税込価格$ (小数点以下切り上げ)
---	---

▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

OPERATOR'S MANUAL

取扱注意・説明書

MTR16

JI MULTI TACTICAL RIFLE 16" JI

MTR16 is made the complete custom AR in consideration of using three-gun match, tactical training and various situations. 5.56mm caliber, 16inch barrel, 16inch M-LOK hand guard, the barrel is processed spiral fluted for heat dissipation and weight saving. Operation switch is Ambidextrous, the grip is adopted vertical design.



TOKYO
MARUI

REAL GAS BLOW BACK

Z SYSTEM



対象年齢18才以上
Only for 18 years of age or older

日本製
MADE IN JAPAN



PROFILE OF MTR16

米国における民間向け銃器市場と実戦的射撃トレーニングの概略

アメリカ合衆国の市民が所持できる<ロングガン>は細かく規定されており、連邦法では銃身がライフル・ショットガン問わず 16 インチ以上でなければならない。またフルオート、サイレンサー（サプレッサー）は原則禁止なのである。

各州法では、アサルトライフルを全面的に禁止したり、弾数制限、マガジン脱着不可、独立グリップ不可、リトラクタブルストックの装着不可などの多くの規定があり、緩い州と厳しい州には多くの隔たりが存在する。またミリタリーユースに即した制式採用ライフル / カービンに酷似するクローンモデルなども多く存在し、形は似せているが銃身長は長く、フルオート機構もオミットされているモデルもある。米国における銃器市場の様々なラインナップは、日本のエアソフトガン・ユーザーにも通じるそれぞれの好きな趣味やカテゴリーを楽しめる市場になっている。

昨今米国内でもトレンドになっている<タクティカル・トレーニング>は、実戦を想定したテクニックから民間の射撃訓練とそのカテゴリーは多岐に渡るが、MAGPUL ダイナミックスのトレーニング VTR からその火が付き、国内でもそのスタイルでサバイバルゲームに参加するものも多く見受けられる。元ブラックウォーター社に代表される PMC（民間軍事会社）の訓練コースなども、元軍人や元特殊部隊出身者などが多くのクラスを開講し、それぞれのメソッドを提唱している。そのような実戦的な射撃テクニックを伝授してガンファイトの生存率を飛躍的に向上させている。

MTR16 の特徴

MTR16 は民間向け AR をベースとして実銃の取扱いに則した、実用的なアプローチによって開発されたコンプリートカスタムガンである。ユーザーのシューティングスタイルに合わせたカスタムが容易にできる<M-LOK システム>を備えた軽量なハンドガード、16 インチ長の<ツイスト・フルレッドパレル>はシルバーが目を引きデザインもさる事ながら、軽量化と放熱機能（実銃の場合）が備わっている。

エアソフトガンとしてサバイバルゲームなどの利便性も考慮しフルオート機能はオミットされていないが、利き手を選ばずスイッチングも完全対応するレシーバーのアンビ仕様など、操作的な自由度の高い設計が随所に施されている。例えばスイッチング状態からのマガジンチェンジも持ち替えることなくシームレスな動作が可能だ。また、M4 などの<A2 グリップ>と比べて垂直に近い角度の立ったグリップは現代的な射撃フォームにおいて手首への負担を軽減させている。ストックにはボトム部分を前後に入れ替えて装着できる<トランスフォーム・ストック>を採用している。これは、銃の向きや姿勢を頻繁に変える必要がある場合はコンベックスタイプに、精密射撃などのしっかりとしたホールドが欲しい場合にはコンケイブタイプといったシューティングスタイルや好みに応じて選択することが可能だ。

Specifications

- ・型名 MTR16
- ・全長 837mm / 919mm (ストック伸張時)
- ・重量 2,676g
- ・銃身長 250mm
- ・装弾数 20 発
- ・弾丸 6mm BB
- ・動力源 HFC134a / HFO1234ze



CAUTIONREAD THE SAFETY RULES BEFORE
HANDLING THE "GBB M4 SERIES" RIFLE!

■ご使用の前に最後まで必ずお読みください■

Always read through this manual before operation.

REAL GAS BLOW BACKCompared to the Picatinny rail system, M-LOK enables
the user to have a slimmer and smoother handguard
with accessories mounted only where needed.**M**
M-LOKPatent <https://www.magpul.com/ip>**Z**
Z E T
SYSTEMMTR16 is made the complete custom AR in consideration
using three-gun match, tactical training and various
situations. 5.56mm caliber, 16inch barrel, 16inch M
hand guard, the barrel is processed spiral fluted for heat
dissipation and weight saving. Operation switch is
Ambidextrous, the grip is adopted vertical design.**MTR16**

MULTI TACTICAL RIFLE 16

SERIES
No.07

日本国の銃刀法をクリアーされた、高い命中精度をそなえた高性能エアソフトガンです。

**警告****18才以上**●このエアソフトガンは、使用者、管理者対象年齢18才以上の競技専用エアソフトガンです。
18才未満の方は、ご使用、またはお買い求めになれません。**ケガ注意**●発射したプラスチックBB弾を、およそ40~50m先に到達させる能力がありますので、
不注意な発射や誤ったご使用は、失明や怪我等の危険を生じます。**注意書熟読**●ご使用前に、必ず〈取扱い注意・説明書〉を最後まで読んで、記載されている各注意点をよく
認識した上でお取扱いください。

●〈取扱い注意・説明書〉を紛失された場合は、すぐに当社アフターサービス部までお求めください。

この(取扱い注意・説明書)では、製品を正しく安全にご使用いただくため、特に注意が必要な点には次の絵表示を用いています。表示内容をよく理解してから、本文を順にお読みください。

※操作方法は製品によって異なります。必ず、それぞれの製品に付属している(取扱い注意・説明書)の手順通りにご使用ください。

⚠ 警告 取扱いを誤ると、大きなケガや事故につながる内容です。	⚠ 注意 取扱いを誤ると、ケガや事故につながる内容です。	🚫 禁止の行動です。	! 必ず行う内容です。
--	-------------------------------------	-------------------	--------------------

⚠ 警告



必ず目の保護具を装着する

発射する本人と、BB弾が届くエリア内の全員が装着してください。目の保護具(ゴーグルなど)は、エアソフトガン用をご使用ください。



人、動物、壊れやすい物を狙わない

BB弾を発射したことで、人や動物にケガを負わせたり、共有物や他人の財産を破壊させると、傷害や器物破損の罪になる場合があります。



本体は常に安全な状態にしておく

万一の暴発を防ぐため、発射する時以外は必ず発射口に保護キャップを装着し、セフティ(安全装置)をかけ、マガジンを本体から外してください。



人や車が通る場所では発射しない

BB弾がはね返ることも考え、常にまわりの安全に気を配ってください。また、禁止されている場所では、絶対に発射しないでください。



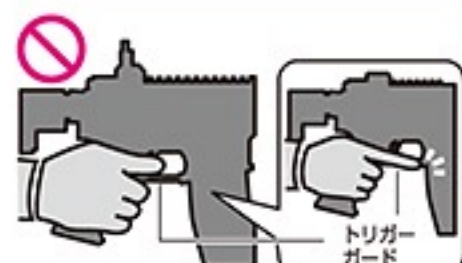
常に発射口の向きに注意する

いつも「BB弾が本体に入っている」つもりで取扱ってください。マガジンが空になっても、本体内部にBB弾が残っている場合があります。



絶対に発射口をのぞかない

発射されたBB弾が目に入った場合、最悪失明の恐れがあり大変危険です。どんな理由があっても、絶対に発射口をのぞいてはいけません。



発射の時以外はトリガーに触らない

トリガーに指が触れていると、何かのはずみでトリガーを引いてしまう恐れがあり、大変危険です。指は常にトリガーガードの外に出しておきましょう。



可動部に手や顔を近づけない

製品の形状や構造によっては、指などをはさみやすい部分や、勢いよく作動する部分があり、ケガをする恐れがあります。



無理な姿勢で発射しない

本体を横けたり下を向けて発射すると、BB弾が曲がって飛んだり、作動用のガスを噴き出してしまいます。本体はまっすぐ立てて発射してください。



40°C以上になる所に絶対置かない

高温になる所(車の中など)に本体やマガジンを置くと、破裂する恐れがあり大変危険です。また、そのような場所での使用はお止めください。



責任を持って管理・保管する

対象年齢に満たない子供や、取扱い方法を知らない人には、絶対にさわらせないでください。また、P23をよく読んで、適切に保管してください。



むやみな分解、改造を絶対にしない

性能ダウンや故障だけでなく、暴発や誤作動にもつながる恐れがあり、大変危険です。また、当社で修理をお受けできなくなります。

⚠警告：ガスの取扱いについて



指定のガス以外は使用しない
指定のガス以外（ガスコンロ用やガスライター用、ヘアスプレーなど）を使用すると、火災などの恐れがあり大変危険です。また、ガスポンベの注意も読んでから使用してください。（使用するガスについては、P6をお読みください。）



ガスにさわらない・吸入しない
ポンベ内のガスは非常に低温なため、皮膚に付いたり吸入すると大変危険です。ノズルを押すとガスが噴き出しますので、ノズルには絶対にさわらない、また顔などを近づけないでください。



40℃以上になる所に置かない
ガスポンベは、直射日光の当たる車の中や、高温になるストーブの側など、40℃以上になる所に置いたり保管しないでください。破裂する恐れがあり大変危険です。



子供の手の届かない所に保管
対象年齢未満の子供がイタズラをしないよう、安全な場所に保管してください。

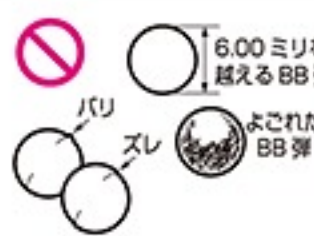


火の中に投げ込まない
ガスポンベを火の中に投げ込まないでください。また、火気の近くで使用しないでください。破裂する恐れがあり大変危険です。



中身を使いきってから捨てる
ガスポンベを捨てる前に、ノズルを約45度の角度でコンクリートの地面に押し付け、完全にガスを抜ききってください。（各地域の処分方法に従って捨ててください。）また、噴き出すガスが手などにかからないよう注意してください。

⚠注意



指定外のBB弾を使用しない
必ず当社指定のBB弾を使用してください。他社製や直径が6mmを超えるもの、バリやズレのあるもの、一度使うなどで汚れたものは、作動不良や故障の原因になります。（使用するBB弾については、P6をお読みください。）



無理に操作しない
BB弾が詰まった時、セフティをかけてスライドやトリガーがロックされている時など、無理に作動させないでください。故障や破損の原因になります。



落下させない・ぶつけない
本体やマガジンは、大変精密に作られています。落下などのショックは、故障や破損の原因になります。また重量があるため、足などに落とすとケガをする恐れがあります。



ゴミやホコリに注意
本体やマガジンの内部に、ゴミやホコリが入らないようにしてください。また、BB弾以外の異物を入れないでください。作動不良や故障の原因になります。



部品を無くさない
メンテナンスのために分解する時など、部品がそろっているか必ず確認してください。部品が足りないまま組んで作動させると、作動不良や故障の原因になります。



ケースなどに入れて持ち運ぶ
エアソフトガンは、屋内外にかかわらず、BB弾を発射できない安全な状態にした上で、必ずケースやバッグに入れて運んでください。

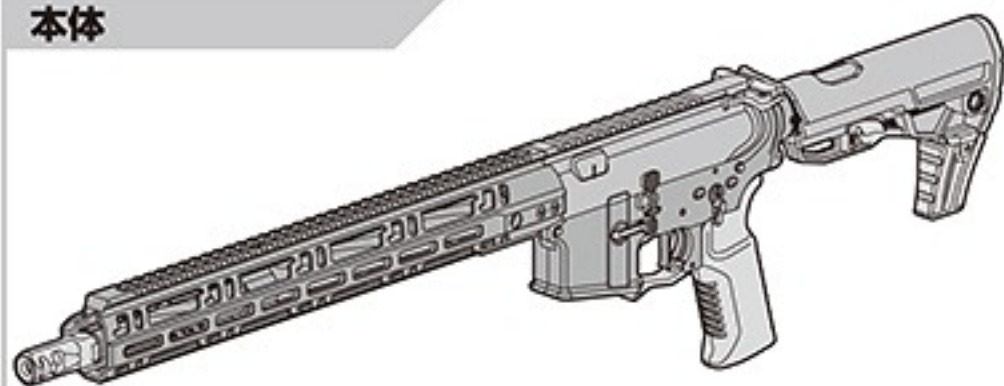
〈取扱い注意・説明書〉は、必ず製品と一緒に、大切に保管してください

紛失された場合は、すぐに当社アフターサービス部までお求めください。
・①製品名 ②取扱い注意・説明書請求の旨 ③郵便番号 ④ご住所 ⑤お名前 ⑥年齢 ⑦電話番号、を明記したメモを必ず添えてください。
・代金¥100+消費税+送料¥140分の切手を、①～⑦のメモと共に当社アフターサービス部までお送りください。
※メモははっきりとお書きください。※価格は税抜き価格です。

誤った使用方法や取扱い、改造・分解によって発生した事件、事故、ケガ、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

セット内容

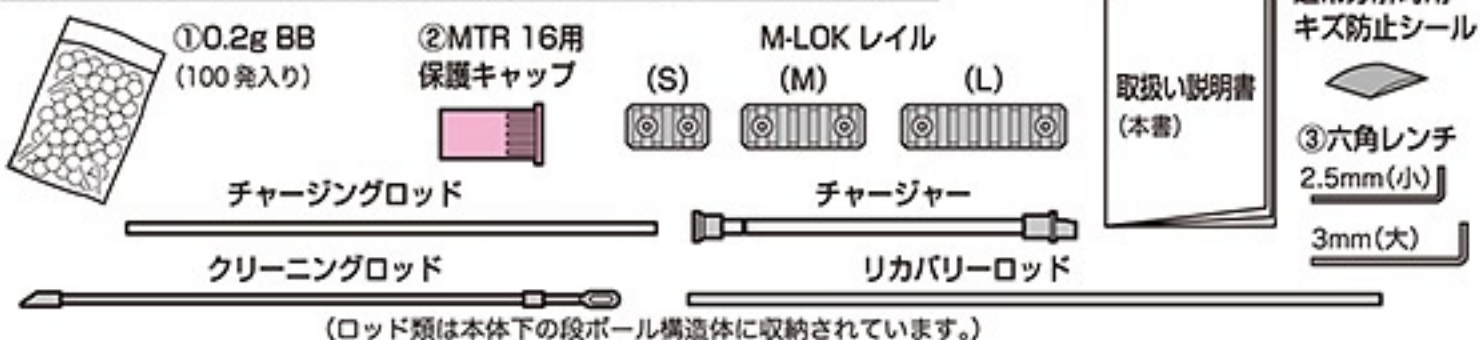
本体



マガジン (装弾数20発)



付属品 (①~③は本体左側の箱状台紙の中に収納されています。)



セット以外に必要なもの [別売：販売店でお買い求めください]

作動用ガス

東京マルイ純正ガス

- マルイ"ガンパワー"ガス (ガスガンシリーズ専用)

※作動用のガスは、販売店でお買い求めください。



BB 弾

東京マルイ製 0.2~0.25gBB

- 0.2~0.25gBB

3,200 発入

1,600 発入

1,300 発入



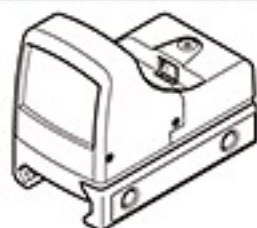
※0.2g バイオ / 0.25g バイオには得用 1kg パックもあります。

ゴーグル

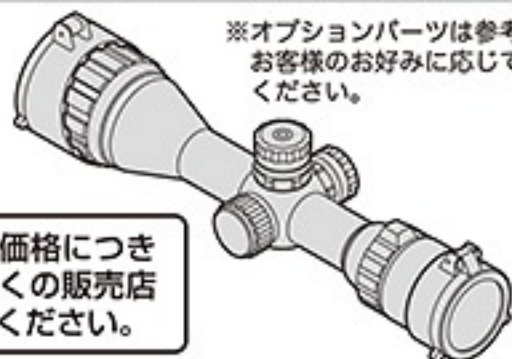
エアソフトガン用

- プロゴーグル S
- プロゴーグル L
- プロゴーグル フルフェイスバージョン

マイクロプロサイト & ミドルマウント



NEW イルミネーテッドショートズームスコープ



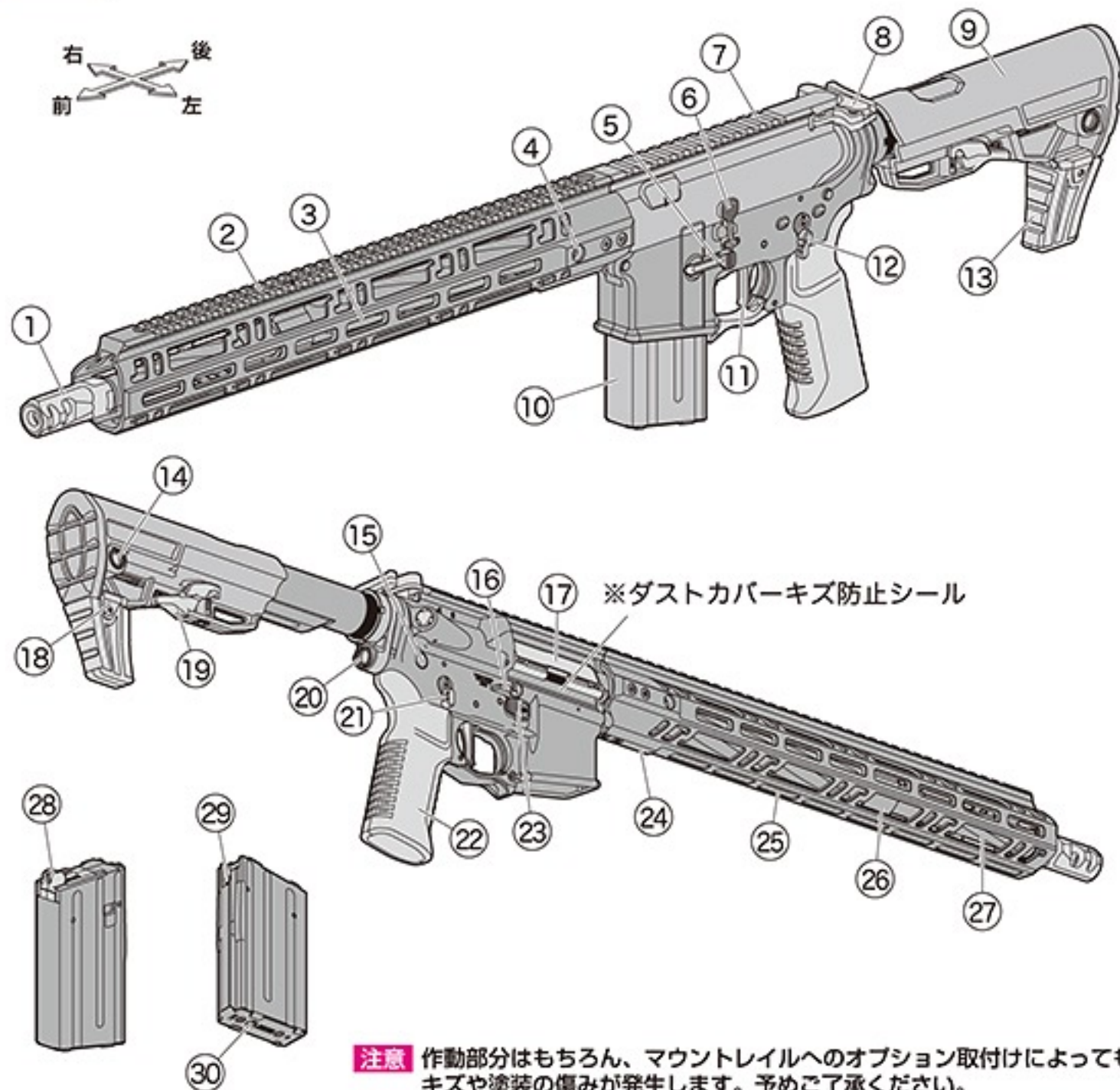
※オプションパーツは参考例です。お客様のお好みに応じてご用意ください。

※別売製品の店頭価格につきましては、お近くの販売店にお問い合わせください。

QD スリングスイベル



装着する事でクイックアジャスト ツーポイントスリング(別売)を使用できます。



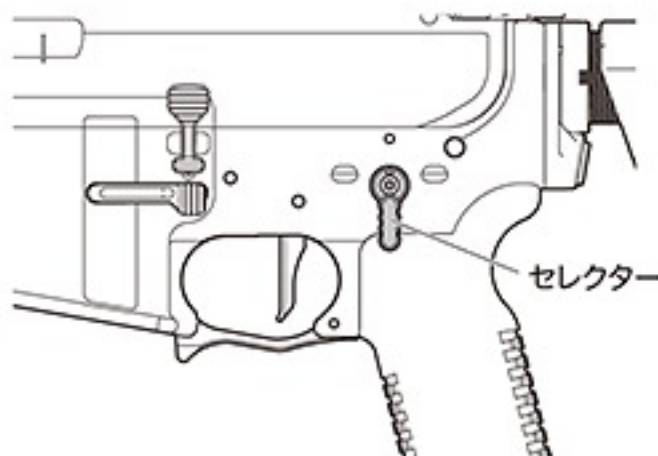
No.	名 称	No.	名 称					
①	マズルブレーキ	P28	⑬	⑬	ボルトキャッチ・右	P15	⑦	
②	M-LOKハンドガード	P10	④	⑬	ダストカバー	P14	⑥・P23	⑪
③	M-LOKスロット (左右)	P10	④	⑬	ストックエクステンションクランプ	P13	⑤	
④	ハンドガード・スイベルボス (左右)	P12	⑤	⑬	ストックリリースレバー	P12	⑤	
⑤	マガジンキャッチ・左	P15	⑦	⑬	QDエンドプレート・スイベルボス	P12	⑤	
⑥	ボルトキャッチ・左	P15	⑦	⑬	セレクター・右	P08	②	
⑦	マウントレイル	P09	③	⑬	グリップ	P21	⑪	
⑧	チャージングハンドル	P14	⑥	⑬	マガジンキャッチ・右	P15	⑦	
⑨	バットストック	P12・P13	⑤	⑬	通常分解時用キズ防止シール	P25	⑫	
⑩	20連マガジン	P16・P17	⑧	⑬	M-LOKスロット (下)	P10	④	
⑪	トリガー	P21	⑪	⑬	ガスブロック			
⑫	セレクター・左	P08	②	⑬	16インチアウターバレル	P28	⑬	
⑬	ストックエクステンション	P13	⑤	⑬	マガジンリップ	P16	⑧	
⑭	ストック・スイベルボス (左右)	P12	⑤	⑬	放出バルブ			
⑮	テイクダウンピン	P25	⑫	⑬	注入バルブ	P17	⑧	



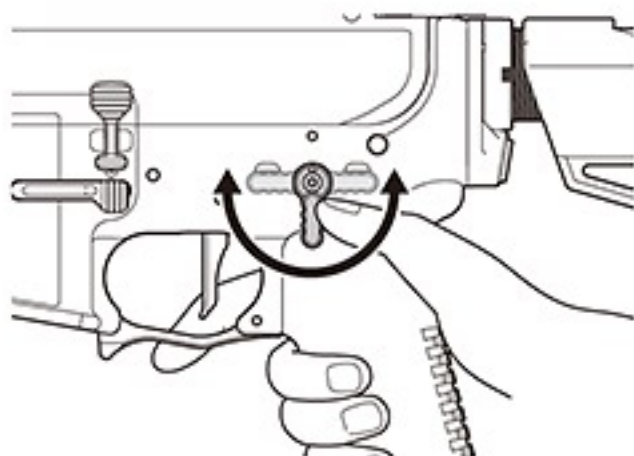
重要

セフティ(安全装置)について

セレクターは、実銃と同様にチャージングハンドルを引いてコッキングした状態でないとセフティをONにできません。!



セレクター



グリップから手を離さずに、
片手でも操作できます。

セレクターは、正確な位置で止めないと誤作動する場合があります。!

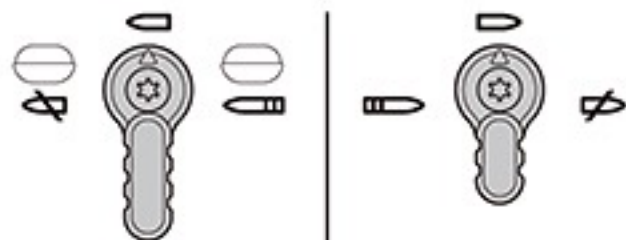
(銃口←) 左面

右面 (→銃口)

セフティON
セレクター位置(SAFE)

セフティ(安全装置)トリガーは引けません。
撃たない時には、必ずセフティにする事。

セレクターがセフティ位置にある時、内部でハンマーが
起きており、いつでも発射できる状態にあります。
※内部でハンマーが起きている状態でないとセフティ
位置に入りません。
発射しない時は、マガジンを外す、保護キャップを
装着するなど、安全のための対策をしてください。

セフティOFF
セレクター位置(SEMI)

セミオート(単発)

トリガーを引くと1発だけ弾が出ます。

セフティOFF
セレクター位置(AUTO)

フルオート(連発)

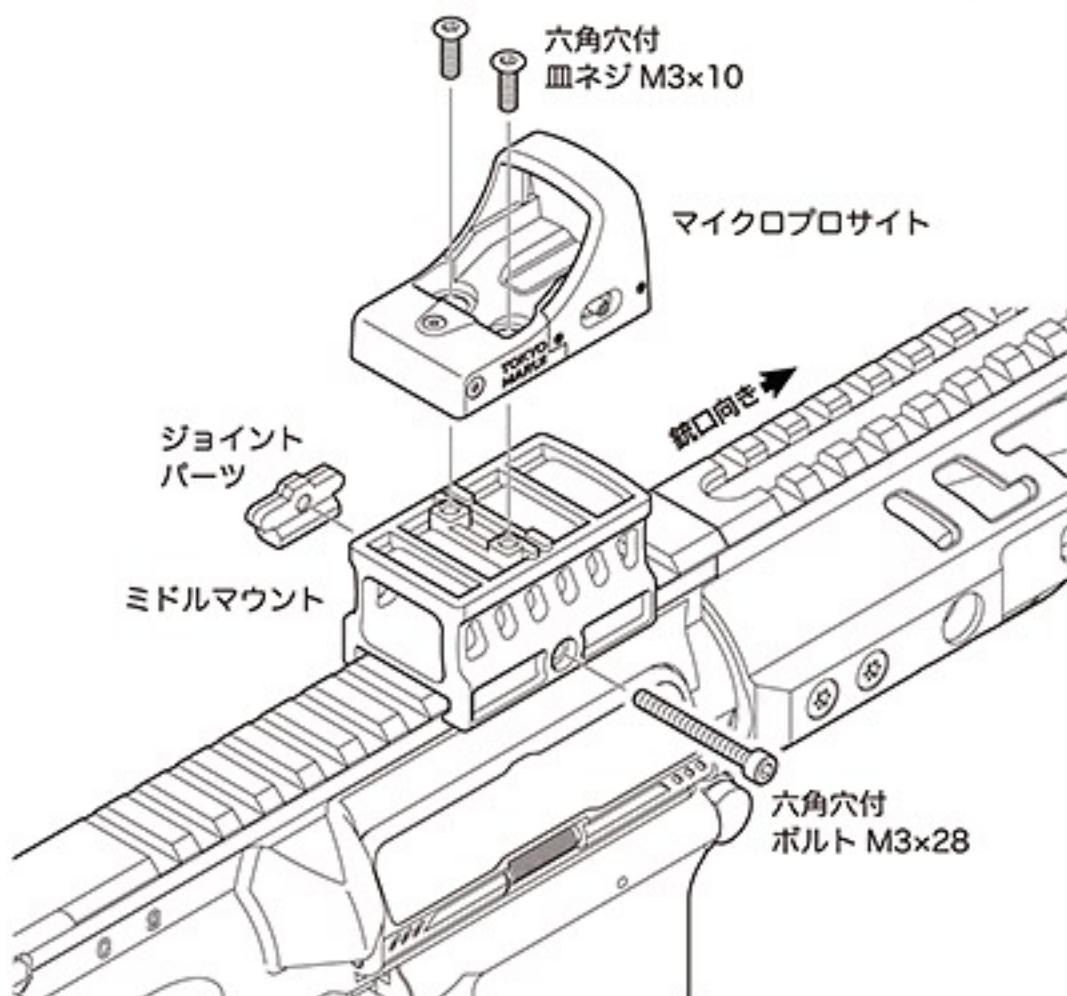
トリガーを引いている間、連続して弾が
出ます。



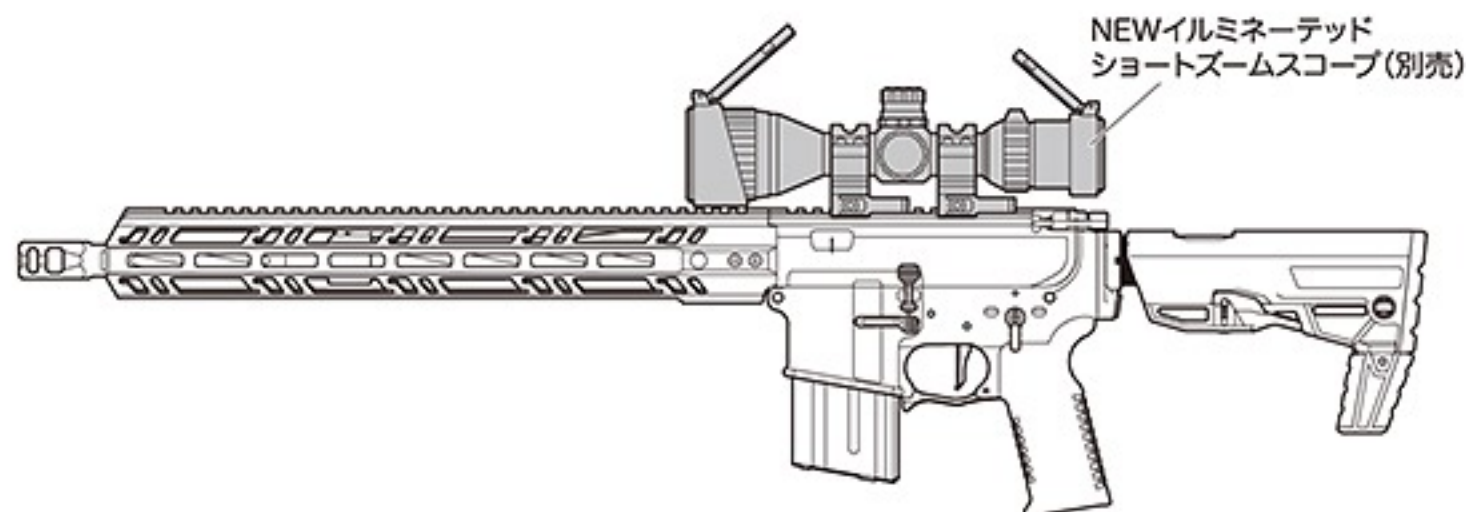
別売スコープ等について 本製品には簡易サイト等は付属していません。別売スコープ等をご用意ください。

(例) マイクロプロサイト

- ① マイクロプロサイト本体からマウントベースを取外します。
(マウントベースの外し方はマイクロプロサイト取扱い注意・説明書をご参照ください。)
- ② マイクロプロサイト本体付属の皿ネジM3×10でミドルマウントに取付けます。
- ③ 六角穴付ボルトM3×28を緩め、20mmマウントレイルの任意の位置に設置します。
- ④ 20mmマウントレイルに対してジョイントパーツがしっかりくい込んでいることを確認し③のボルトを締めます。



装着例



スコープ等の取付け・取扱い・調整方法は各スコープ等付属の取扱い説明書をご覧ください。

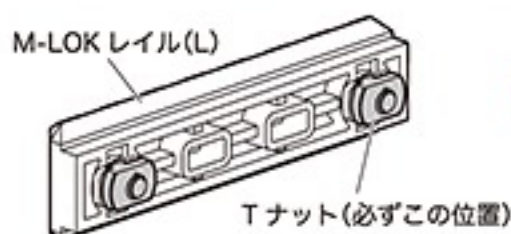




付属の M-LOK レールはハンドガードの下、左右のスロット部分に取付け可能です。
レールサイズ、取付け位置も任意で選択可能です。

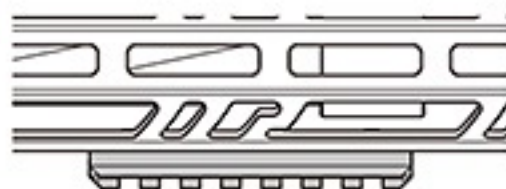
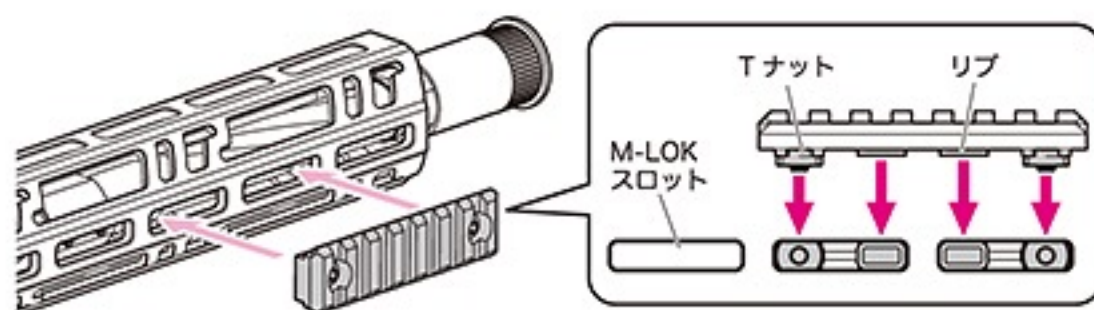
M-LOKレールの取付け方

取付けに注意が必要です。T ナットの動きがわかりやすい下部スロットから取付けてみましょう。

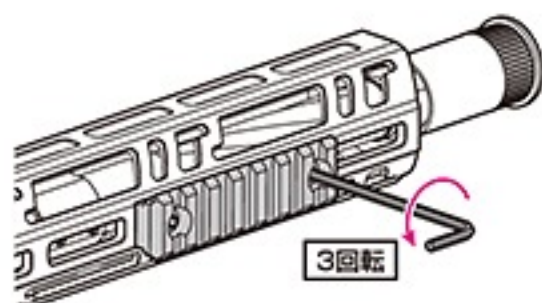
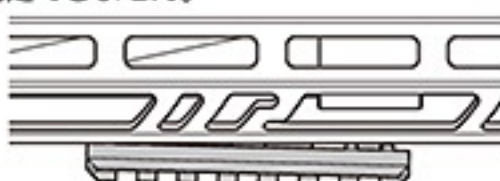


⚠️ 最初に確認します。(出荷時は図のようになっていますが)
M-LOK レールの裏側にある T ナットが図の位置
になっている事を確認します。また、ネジが締まっ
てる事も確認します。

M-LOK レールをスロットに差し込みます。T ナットおよびリップがスロットに納まるように注意します。

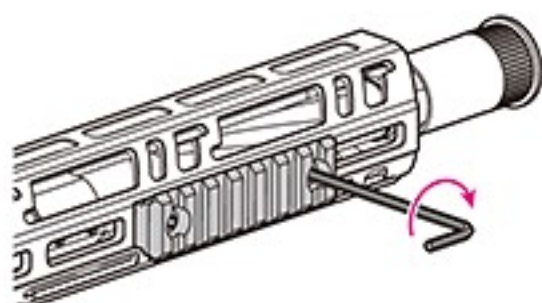
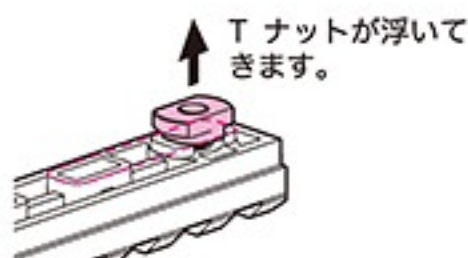


スキ間 (レールが浮いている状態) があると
固定できません。



付属の六角レンチ(大)で反時計方向に3回転し、ネジを緩めます。(3回転以上回さない事。T ナットが脱落します。)

〈裏側〉



ネジを緩めたら、レンチを押したまま今度は時計方向に回転が止まるまで締め込みます。(必要以上に締め込まない事。)

〈裏側〉



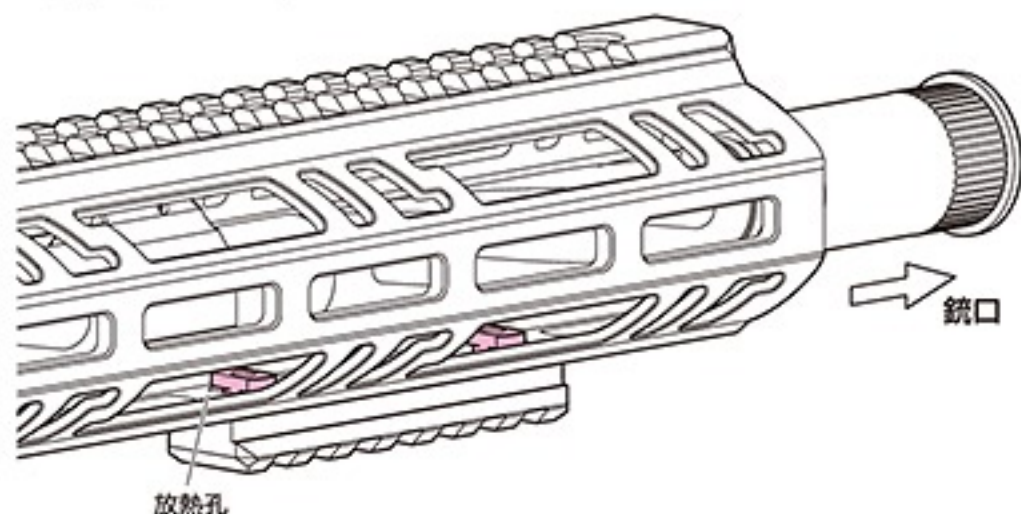
時計方向にレンチを回すとTナットが回転し、固定されます。

● 取付けネジを必要以上に締め込むと、破損する恐れがあります。

※ M-LOKを取付ける際の「3回転」はあくまでMTR 16に付属のレールを取付ける場合の目安です。社外パーツなどを取付ける場合はこの限りではありません。

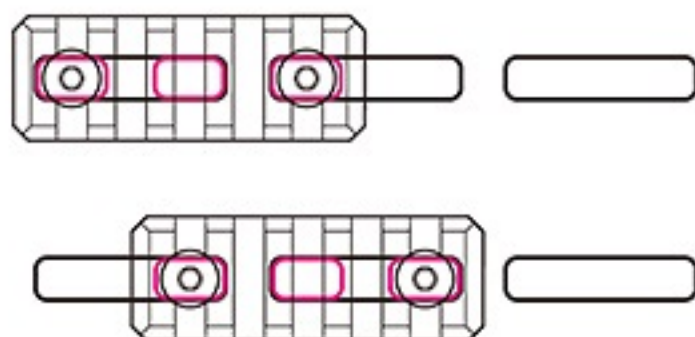
※ 「M-LOK」はマグプル社の規格に則り設計していますが、社外のパーツ全てを取付けられることを保証するものではありません。

反対側の T ナットも同様に固定します。

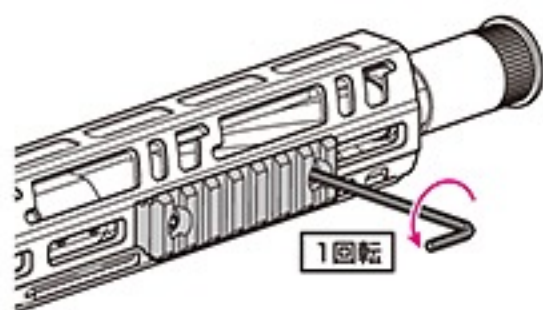


放熱孔から T ナットが固定位置にある事を確認します。また、M-LOK レールを手で引っ張っても外れない事を確認してください。

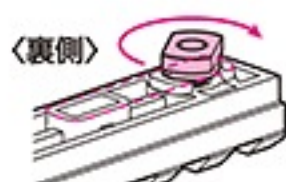
取付け位置の参考



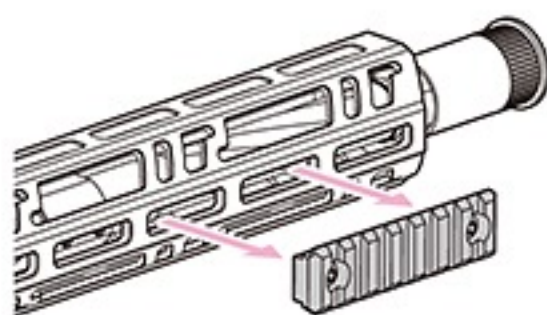
M-LOKレールの取外し方



付属の六角レンチ (大) で反時計方向に 1 回転し、ネジを緩めます。(ネジの締め付けによってはさらに 1 回転くらい必要な場合があります。)



T ナットが回転し、固定が解除されます。



M-LOK レールを取外します。



再度取付けに備えてネジを締めなおします。

⚠ ネジが緩んだままだと再取付けはできません。

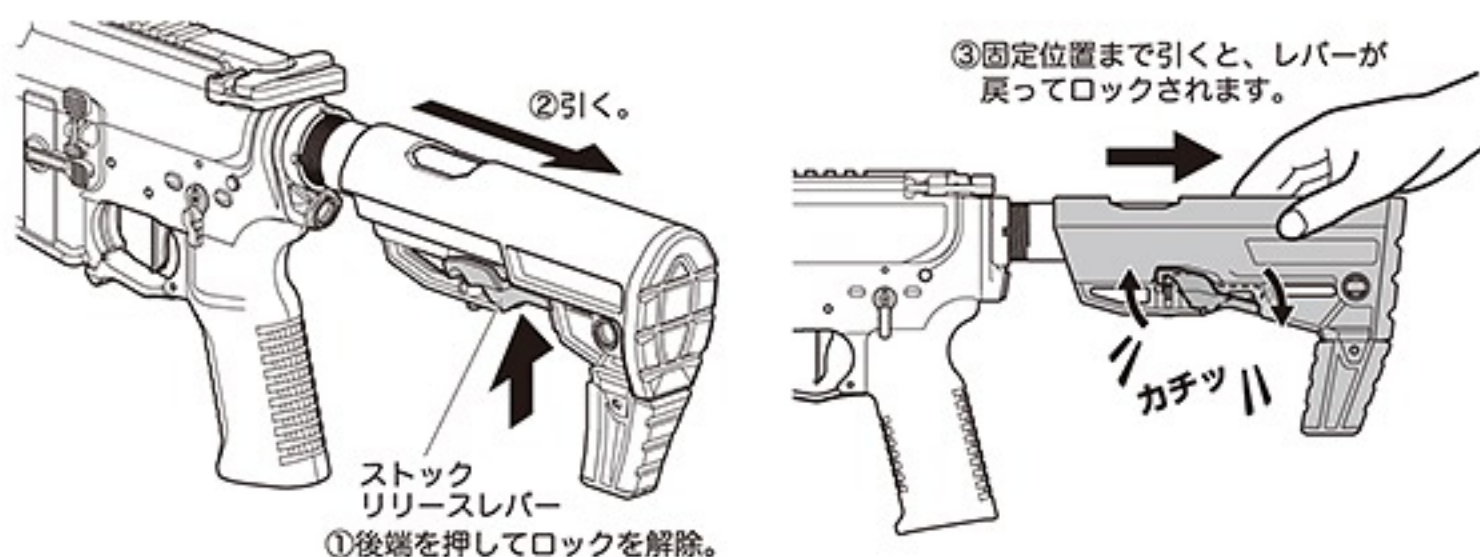


T ナットは図の位置になるように固定します。

● 取付けネジを緩めすぎるとナットが外れますので注意してください。

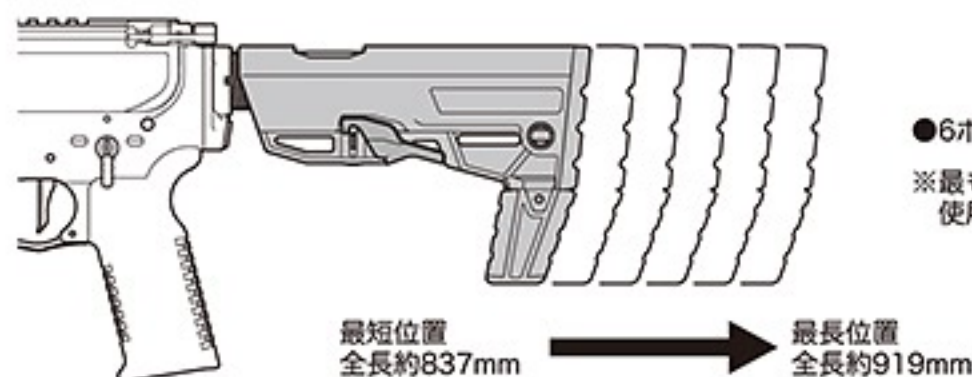


ストックの操作



●6ポジションに固定されます。

※最も使いやすい長さに調節して
使用します。

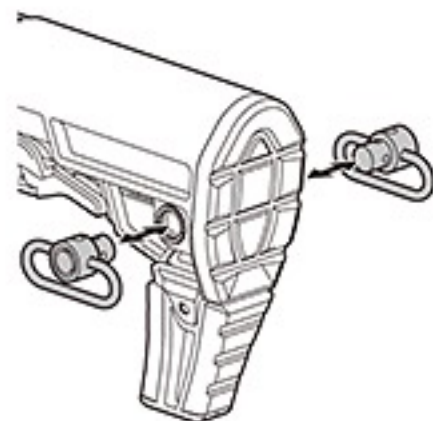
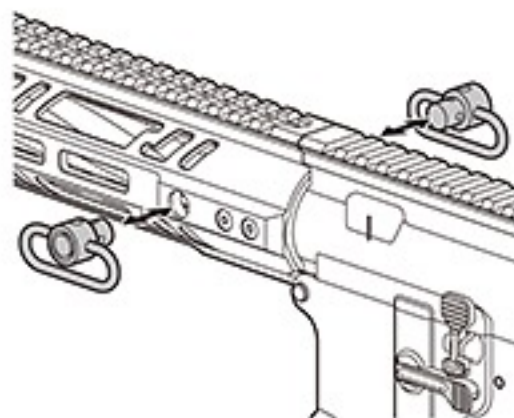
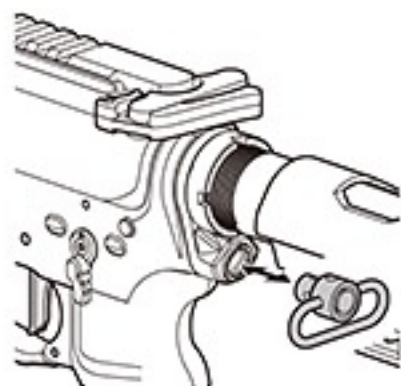


QD スリングスイベルの取付け

ストック基部のスイベルボスに
QDスリングスイベル（別売）を
取付けることができます。

ハンドガード左右のスイベルボスに
QDスリングスイベル（別売）を
取付けることができます。

ストック後部のスイベルボスに
QDスリングスイベル（別売）を
取付けることができます。

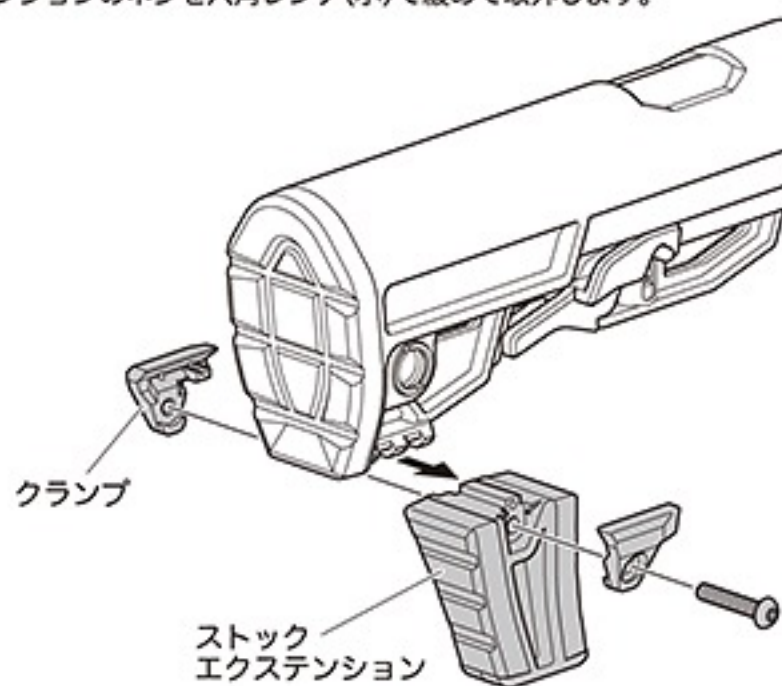


⚠注意 ハンドガード、スイベルボスへの
QD スリングスイベルの取付け
にはキズや塗装の傷みが発生し
ます。予めご了承ください。

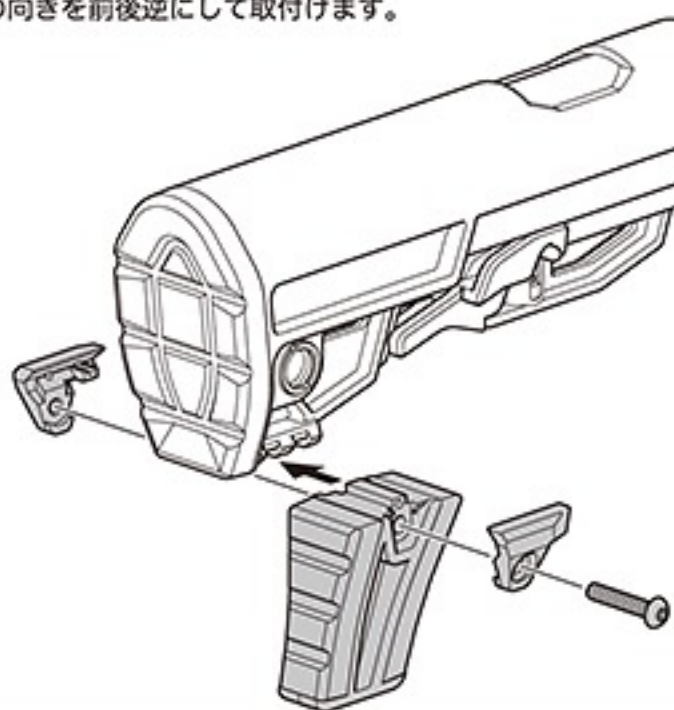


ストックエクステンションの組み替え

ストックエクステンションのネジを六角レンチ(小)で緩めて取外します。

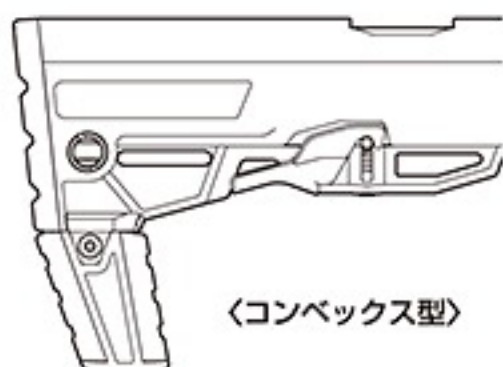


ストックエクステンションの向きを前後逆にして取付けます。

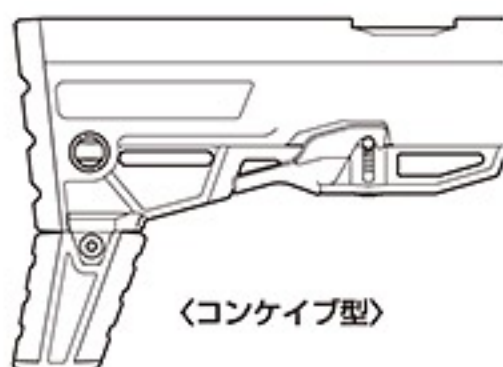


組み替え前と組み替え後

組み替え前

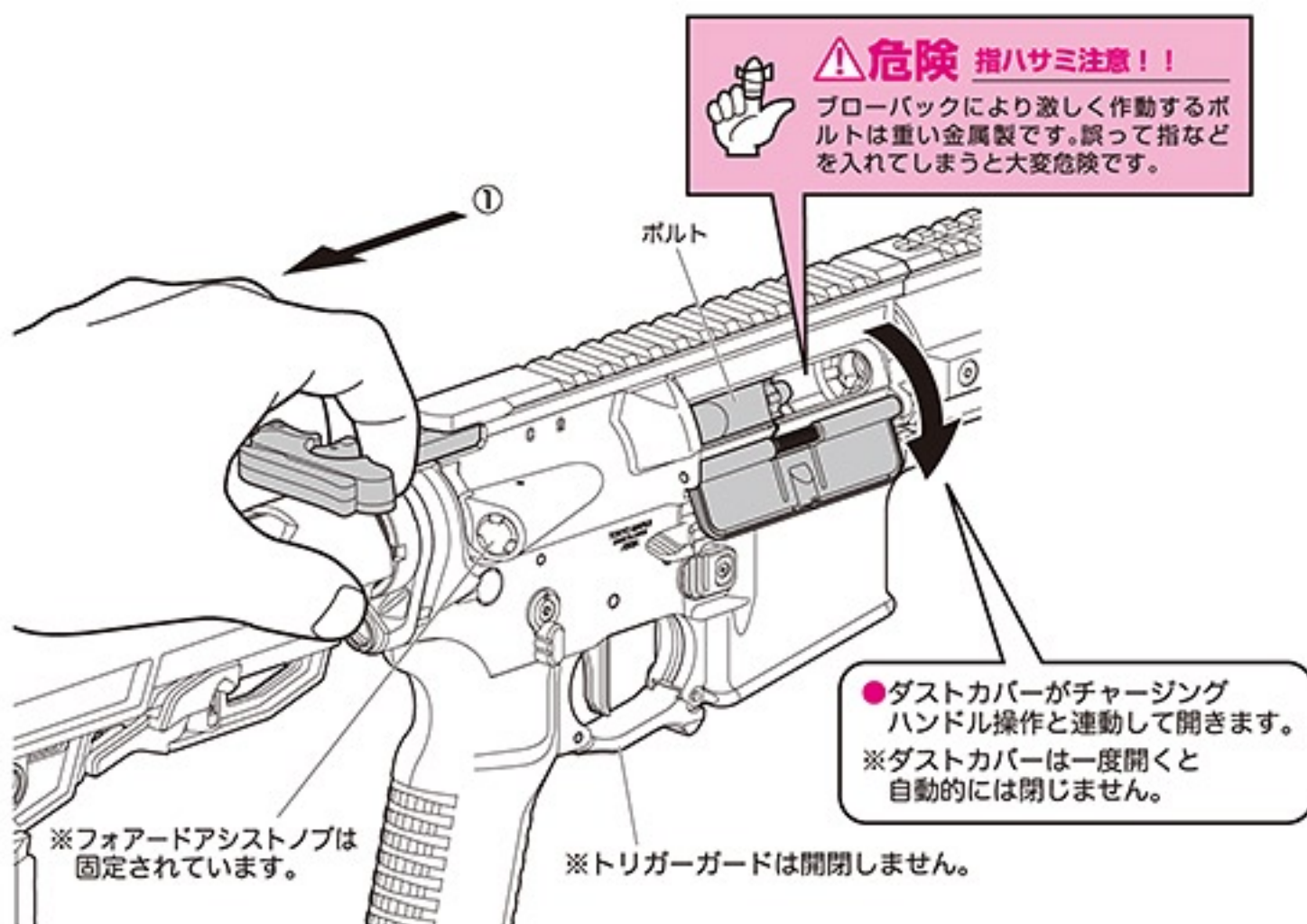


組み替え後

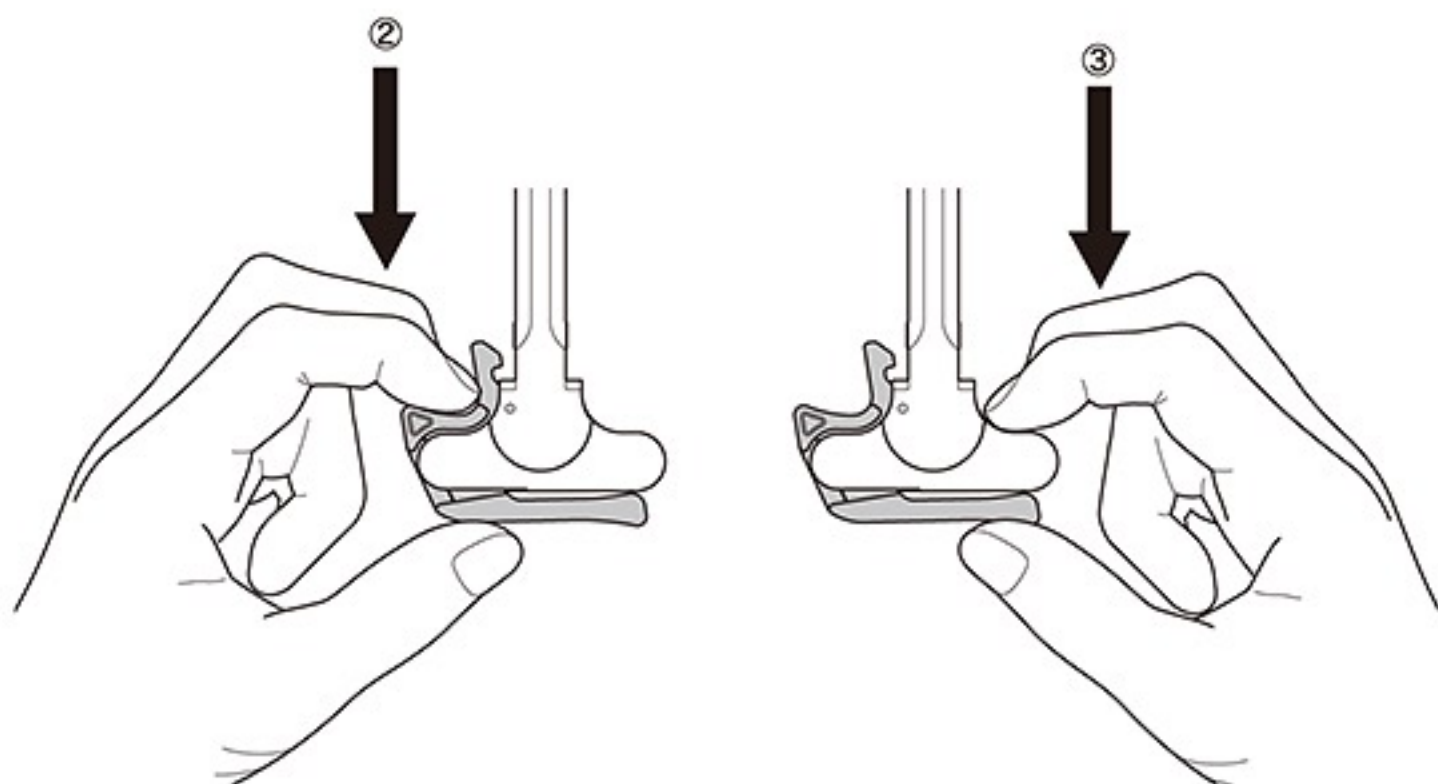




チャージングハンドルを引くとボルトが後退します。



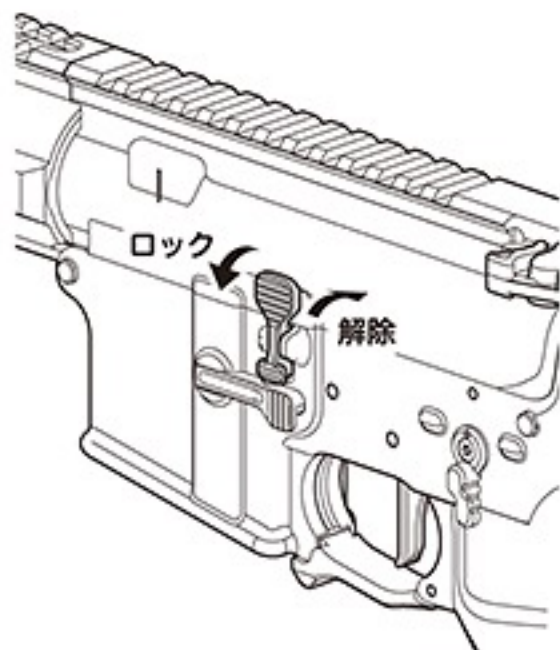
チャージングハンドルは、従来の M4 同様の操作①をはじめ、②・③のように計 3 パターンの操作方法が可能です。



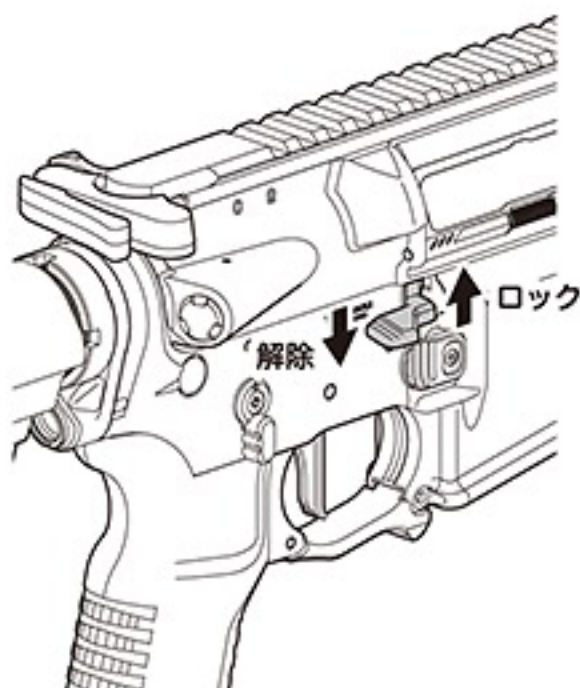


ボルトキャッチの操作(左右どちらからでも操作できます。)

左側



右側

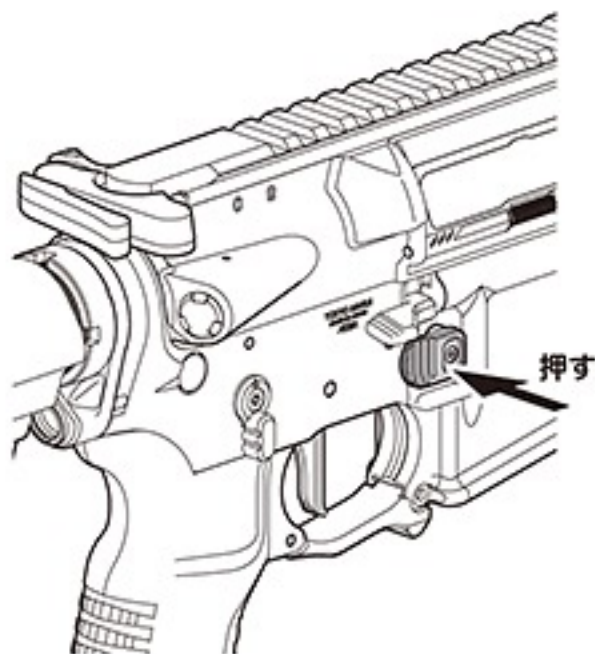


マガジンキャッチレバーの操作(左右どちらからでも操作できます。)

左側



右側

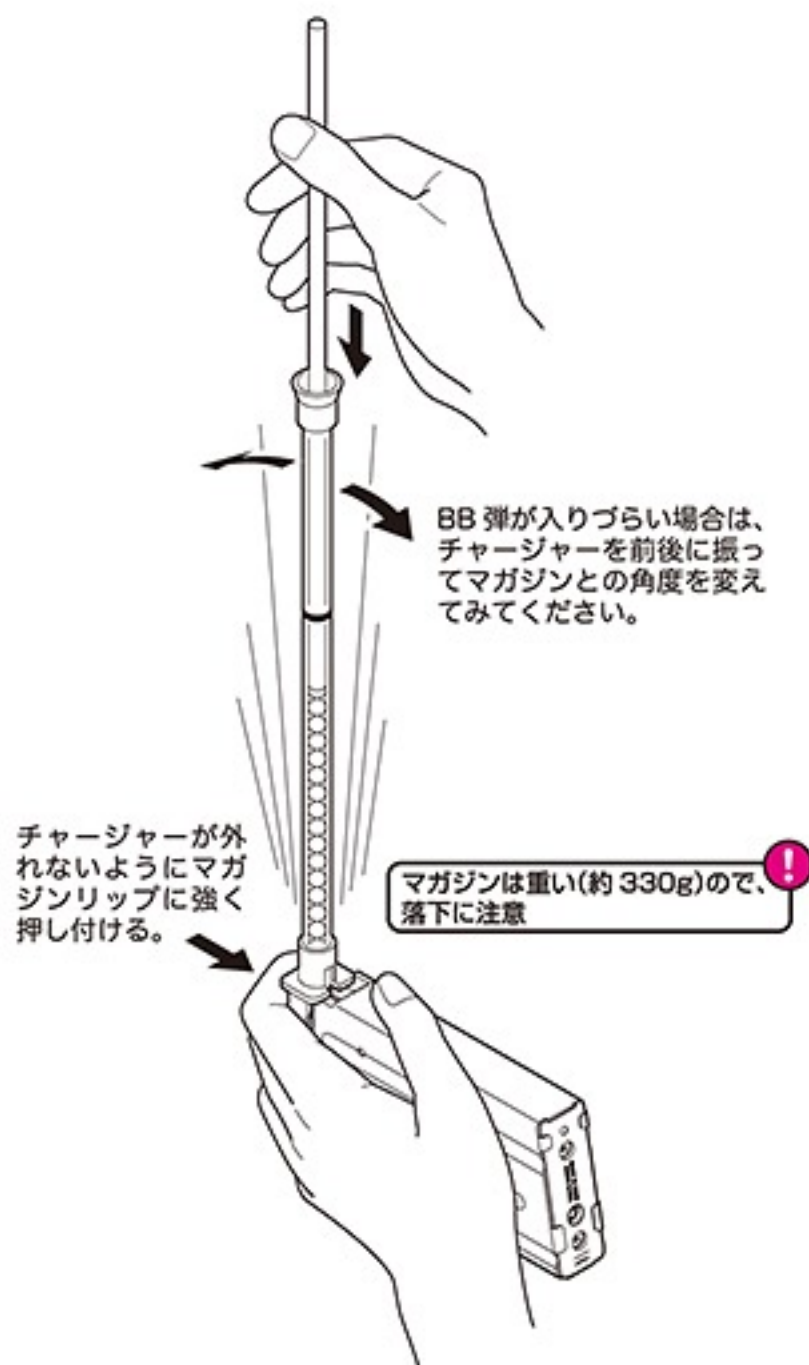
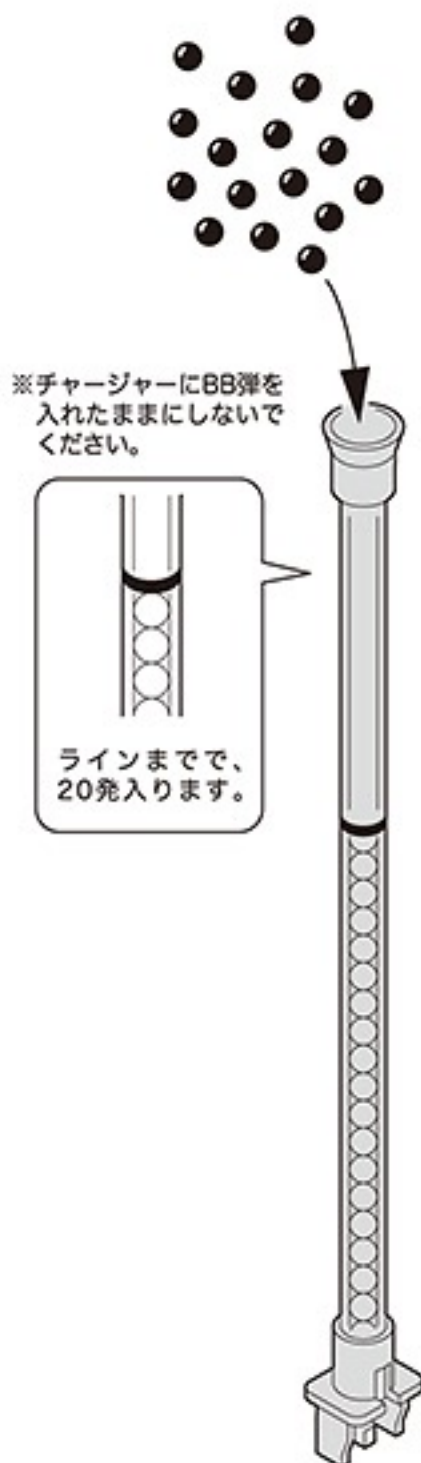




8-1 BB 弾を込める [対応 BB 弾：東京マルイ 0.2~0.25g BB]

①チャージャーに当社6mmBB弾を入れます。

②チャージャーをマガジンにしっかり押さえつけながら、チャージングロッドでBB弾をマガジンに押し込みます。



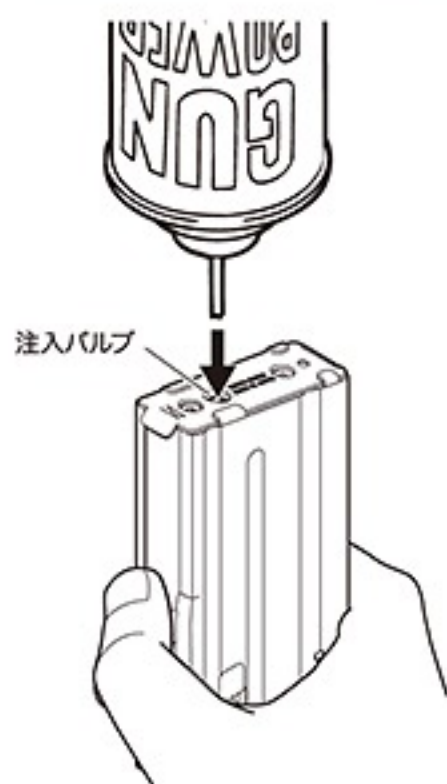
必ず装弾数を確認する

- ※装弾数(BB弾が入る数)は、マガジンの種類ごとに違います。
- ※別売 BB ローダーを使用した場合、1発多く装弾してしまう場合があります。必ず装弾数を確認して、多い場合は取り除いてください。
- ※別売 BB ローダーを使用した場合、BB弾の並びにスキ間ができてカラ撃ちが発生する事がありますが、故障ではありません。

8-2 ガスを注入する [必ず東京マルイ純正ガスをご使用ください。*他社製ガスは故障を誘発する恐れがあります。]

❗必ずマガジンを本体から外した状態で、ガスの注入を行ってください。

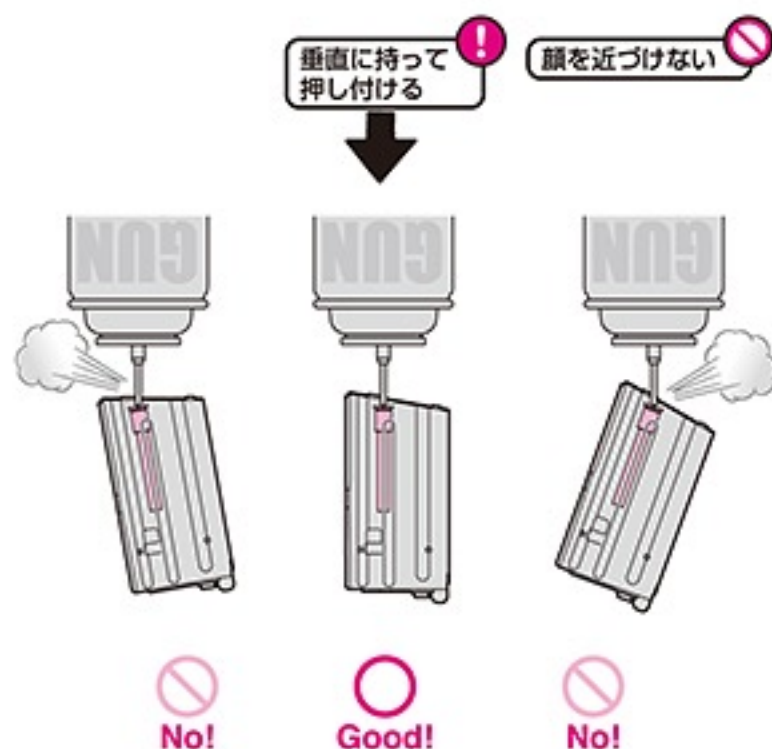
①注入バルブに、ガスポンベのノズルを合わせる。



放出バルブにさわらない

②マガジンとガスポンベを一直線にして垂直に持ち、ガスポンベをマガジンに押し付ける。

*押し付けている間、ガスが注入され続けます。



*注入を始めた途端にバルブからガスが噴き出す場合は、バルブとノズルがズれていたり、マガジンとガスポンベが一直線になっていません。

*傾けたり、振りながらガスを注入すると、規定量以上のガスが入ってしまい、ブローバックしなくなってしまいます。

③しばらくしてガスが噴き出したら、すぐに注入を止める。(満タンです。)



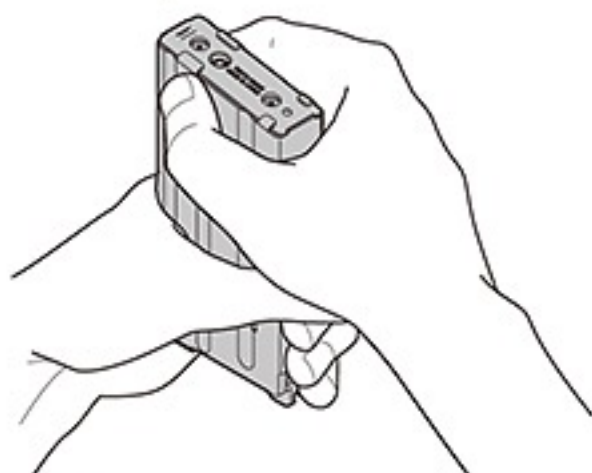
*皮膚にガスがかからないように、注意してください。

*マガジンをにぎる手に、タオルなどを巻くのも効果的です。

④ガスを入れたマガジンが冷たい時は、手でマガジンを温める。

冷たくないと感じるくらい
(20~30℃くらい)で快調
に作動します。

*マガジンが冷えていると、
うまく作動しません。



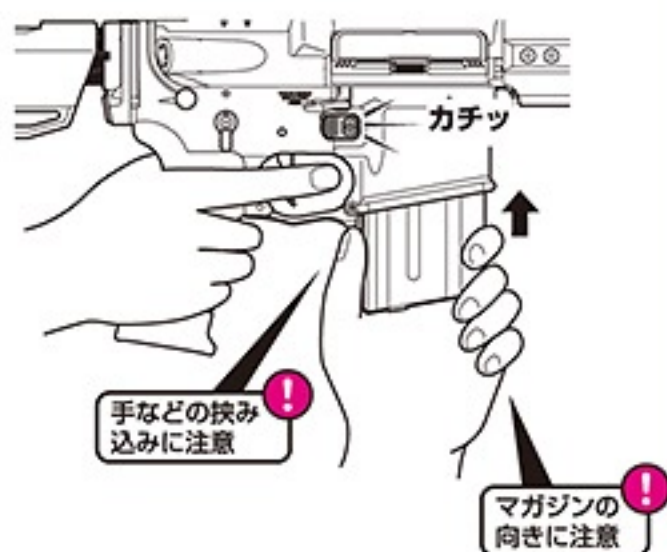
⚠警告 高温(40℃以上)では使用しない事!!

高温時はガスが高圧力になります。その状態で銃を作動させると各部に強大な負担がかかり、あっという間に破損してしまう可能性があります。温度管理は特に注意して適切に行ってください。



9-1 マガジンをセットする

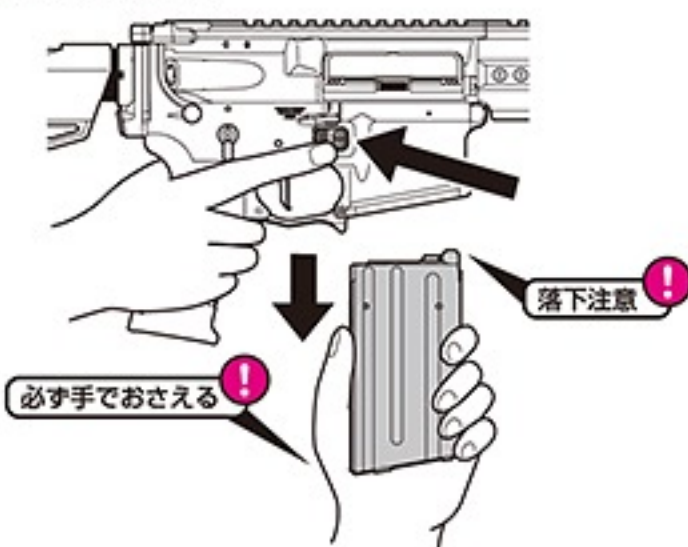
必ず下からマガジンをセットします。
カチッと音がするまでしっかり押し込んでください。



※マガジンはあらかじめ準備しておきます。
【参照：8-1～8-2(P16～P17)】

マガジンを外す時は

マガジンキャッチを押し、マガジンを抜きます。
(マガジンが落ちる場合がありますので、手で押さえてください。)



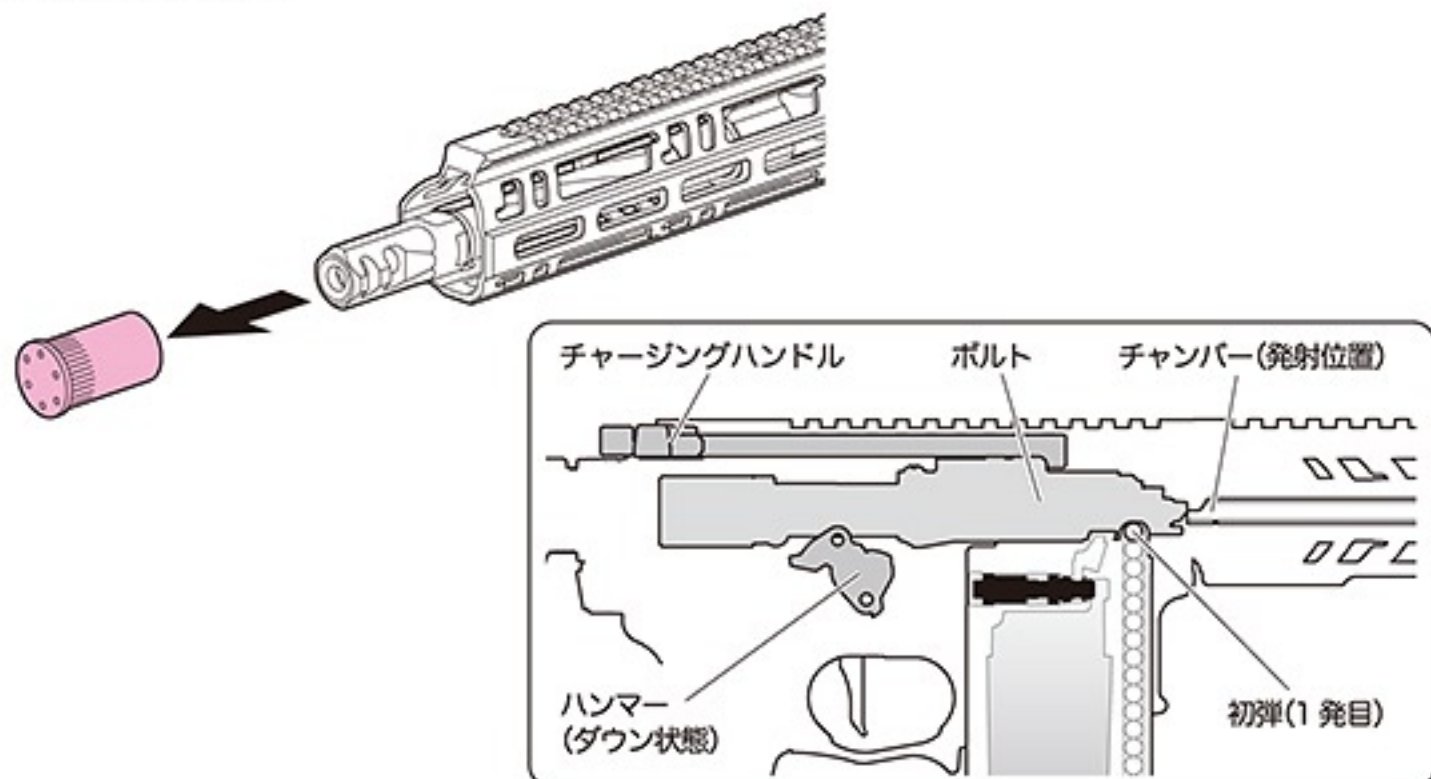
警告

本製品は、マガジンをセットする際に、軽く勢いを付けて強めに押し込まないとマガジンキャッチが掛かりづらい傾向にあります。
必ずカチッと音がするまで押し込んでください。マガジンの重量も重いので、落下すると大変危険です。
取扱いに十分注意してください。

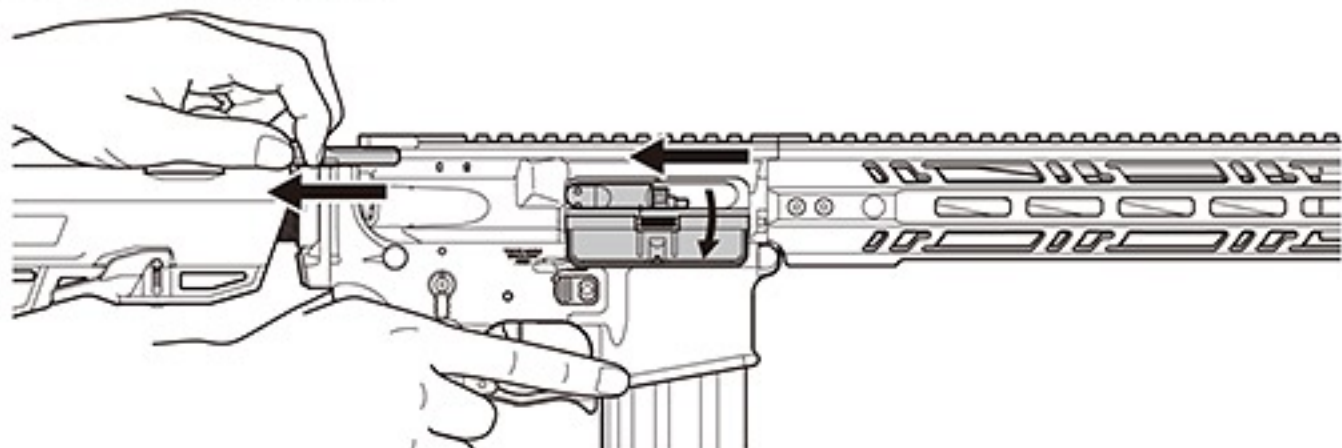
9-2 本体に初弾(1発目)を送り込む [マガジンのBB弾を発射位置に送り込みます]

チャージングハンドルを後方の止まる所まで引き、パッと放してボルトを自動的に前進させます。
(手動でゆっくりと前進させると、途中で引っかかって止まる事があります。※作動不良の原因です。)

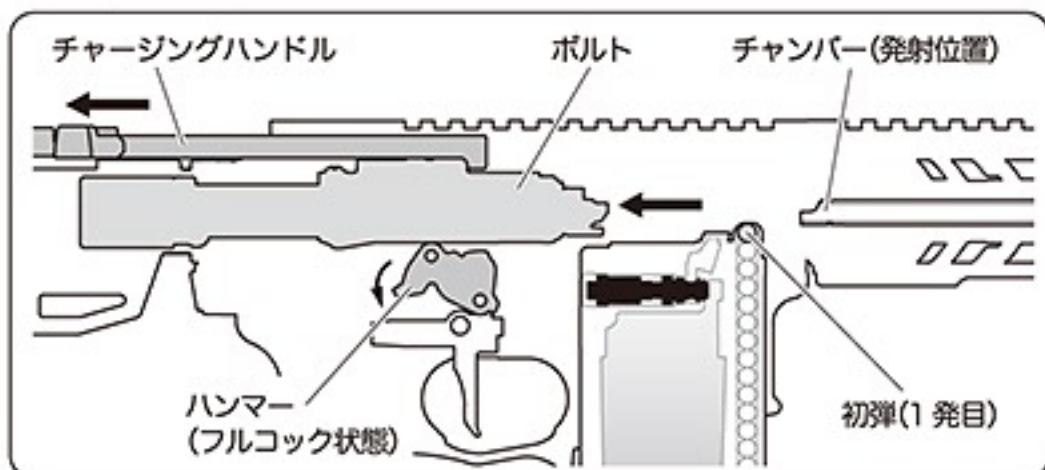
①保護キャップを外す。



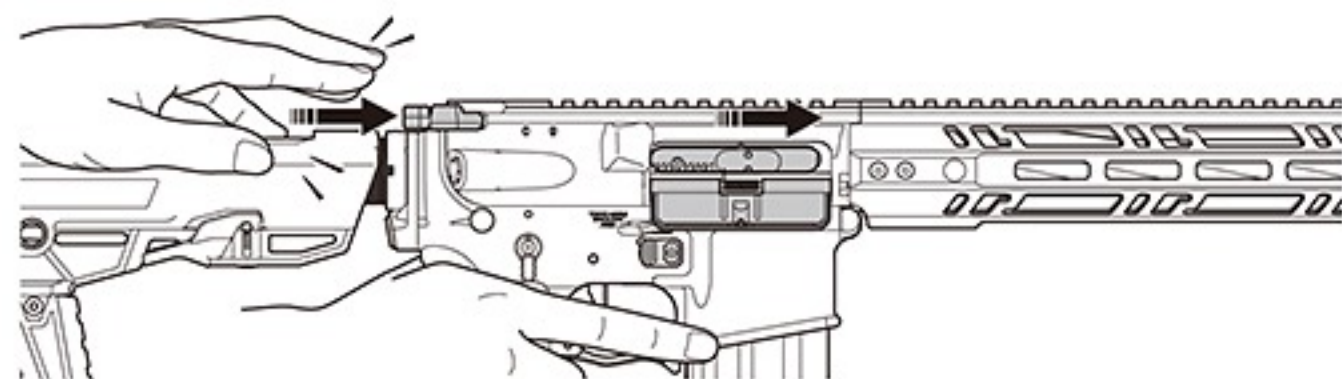
②チャージングハンドルを引く。



※チャージングハンドルを引くと運動してボルトが後退し、また、それにより内部のハンマーもフルコック状態に回転させられます。



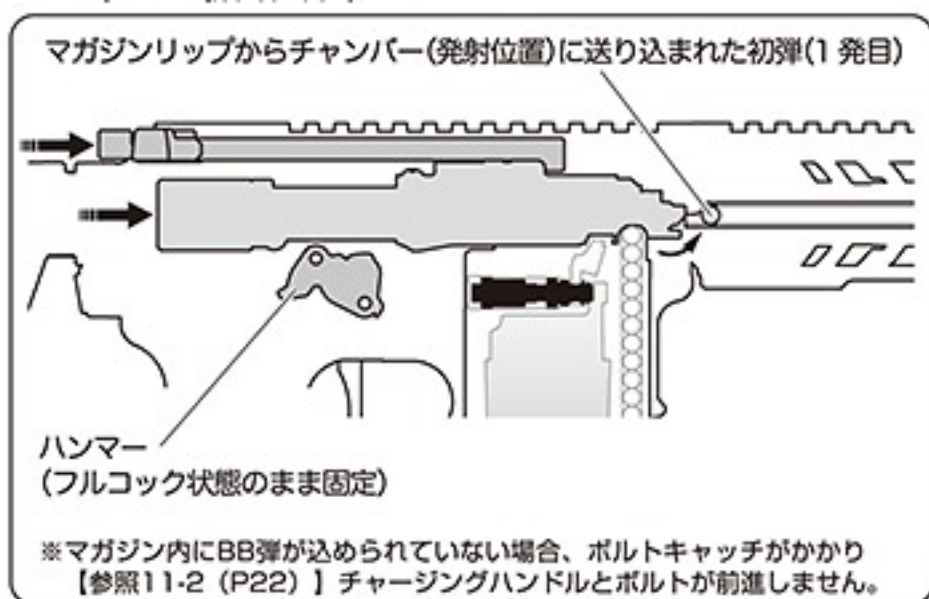
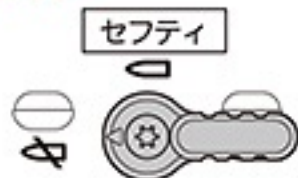
③チャージングハンドルをパッと放す。



※ボルトが勢い良く前進しないと正しく送弾されません。

❗この操作は1回だけに留めてください。繰り返すと故障の原因となります。

※チャージングハンドルを戻した後は、セクターをセフティの位置にしておきます。



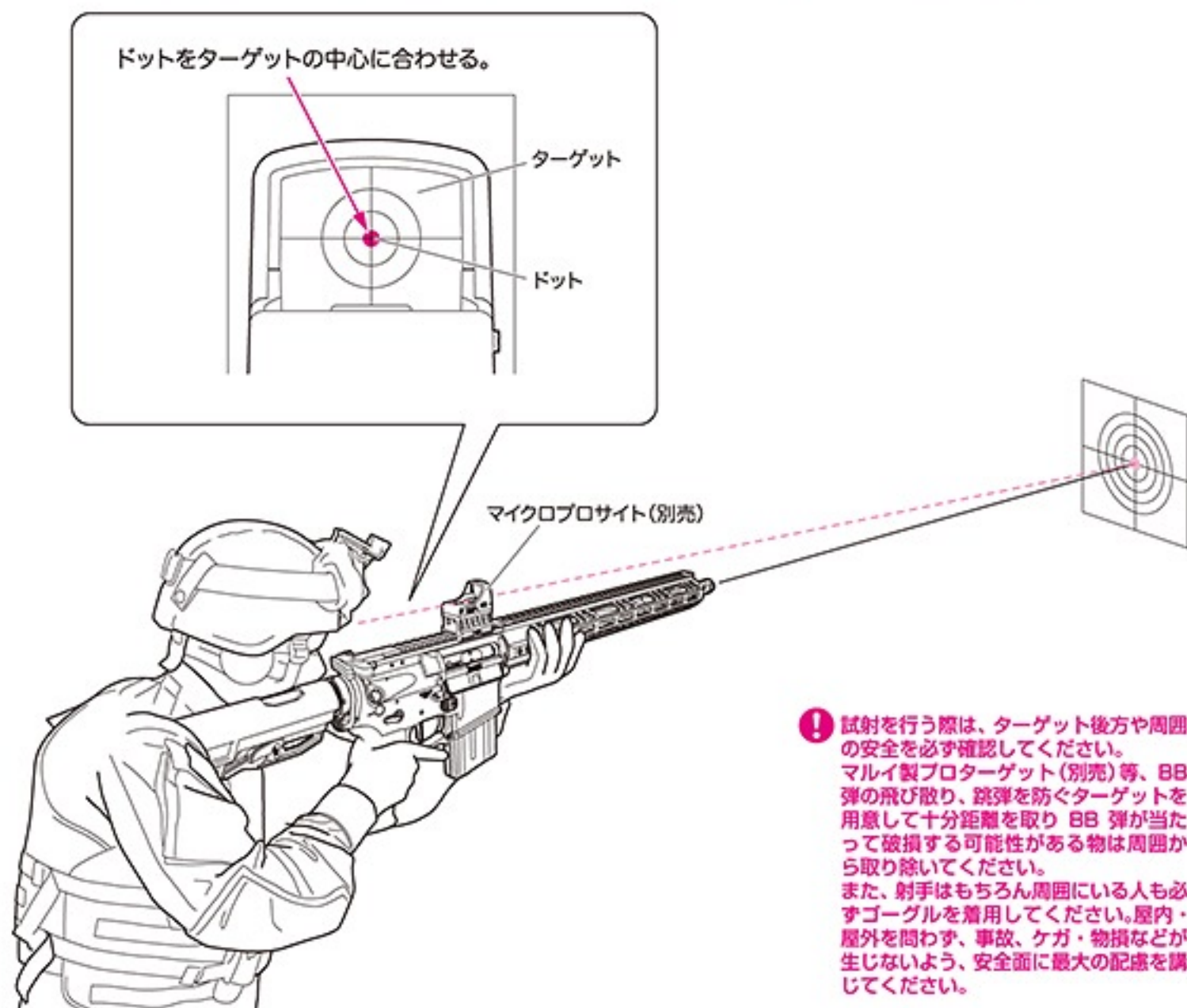
⚠️注意 ボルトが正しく前進しなかった時の操作について

②の時、チャージングハンドルをパッと放さずゆっくり戻すとボルトが前進せず、途中で止まってしまう事があります。そうになるとトリガーを引いても発射できないなどの作動不良が発生します。その場合、まず必ずマガジンを抜き、銃口側を下に向けた状態で②～③の再操作を行い、ボルトが完全に前進したらマガジンを再度セットしてください。マガジンを抜かずにこれを行うと、BB弾が複数発送られてしまい、故障の原因となります。また、発射の際に大変危険です。



照準の合わせ方(マイクロプロサイトの場合)

マイクロプロサイトのドットを図のように重ねて、ターゲットの中心を狙います。複数発BB弾を発射して平均を取り、着弾点がターゲットの中心からズれている場合は、各光学機器(スコープ等)に付属の取扱い説明書を参照して調整してください。(ターゲットまでの距離が近いと狙点よりも下に着弾します。予めご了承ください。)



正しい銃の構え方

バットプレートを肩の関節のやや内側にあて、ストックに頬を乗せ、上図のように照準を合わせてターゲットの中心を狙います。





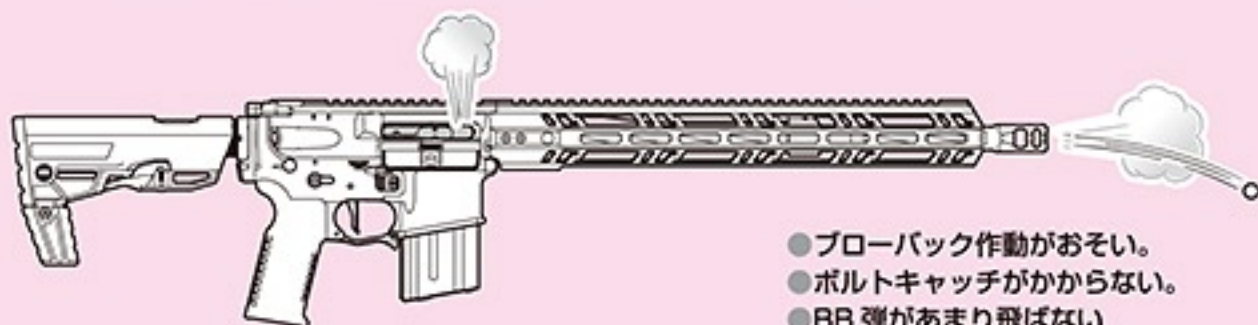
11-1 BB 弾を発射する [発射と同時にボルトが作動します]

- ①セクターをセミオート(単発)またはフルオート(連発)位置にして、グリップをしっかりと握り、トリガーに人さし指をかけて手前に引く。(BB 弾を発射して、ボルトが勢いよく後退 = ブローバックします。)



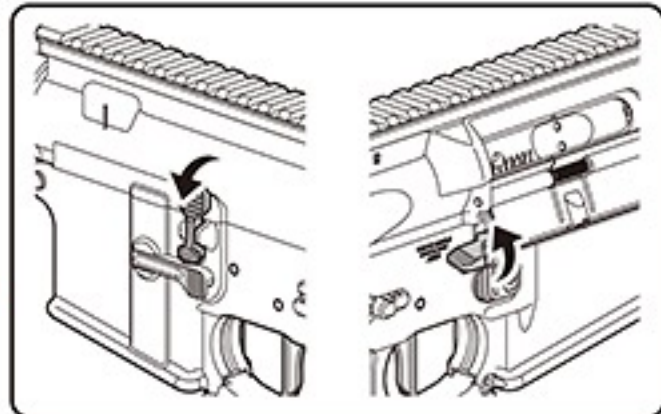
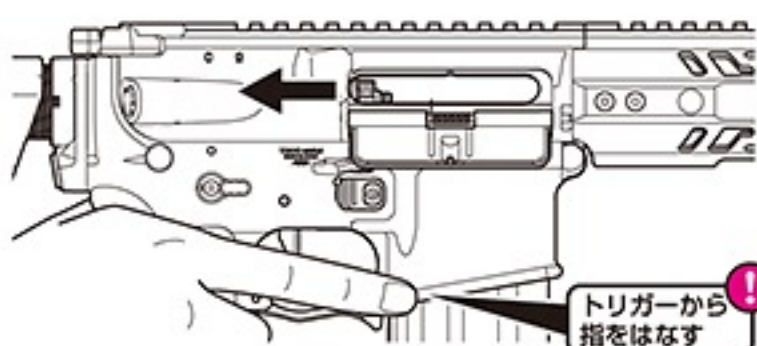
パワーの低下について...

次のような場合は、マガジンのガスが少なくなっているか、マガジンが冷えています。ガスの注入や、マガジンを 20~30℃くらいまで温めれば、正常に作動するようになります。【参照：8-2(P17)】



BB 弾を全て発射し終わると ...

- ②自動的にボルトキャッチがかかり、ボルトが後退したまま停止(ボルトオープン)する。



発射を続ける場合

「11-2. 発射のメカニズム(P22)」へ
進んでください。

発射を終了する場合

「11-3. 発射を終了して保管する(P23)」へ
進んでください。

- 以下の条件ではボルトオープン(後退停止)しません。
 - ・銃本体にマガジンがセットされていない。(ブローバックしない。)
 - ・セットされたマガジンに BB 弾が入っている。
 - ・マガジンの冷えや、ガスが少なくなった時のガス圧低下など。

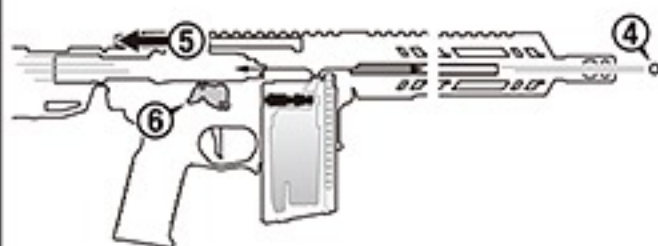
11-2 発射のメカニズム

本体に初弾が送りこまれた後は、トリガーを引くたびに以下の作動を自動的にくり返します。

- ①トリガーを引く
- ②ハンマーダウン
- ③マガジンから本体にガスが送られる



- ④BB弾を1発発射
- ⑤ボルトがブローバックする
- ⑥ハンマーがフルコックになる



- ⑦ボルトが前進
- ⑧次弾を発射位置に送る



マガジンのBB弾が空の場合...



ボルトキャッチがかかり、ボルトオープンになります。【参照：11-1②(P21)】

発射を終了する【参照：11-3(P23)】

BB弾を入れて、発射を続ける



- ①ボルトオープンのまま、マガジンを外す。【参照：9-1(P18)】



- ②外したマガジンにBB弾を入れ、再びセットする。【参照：9-1(P18)】

- ③ボルトキャッチを押して解除する。
(ボルトが勢いよく前進し、発射可能な状態になります。)



ボルトが戻る時にBB弾が送りこまれます。



※ハンマーはフルコックになっています。

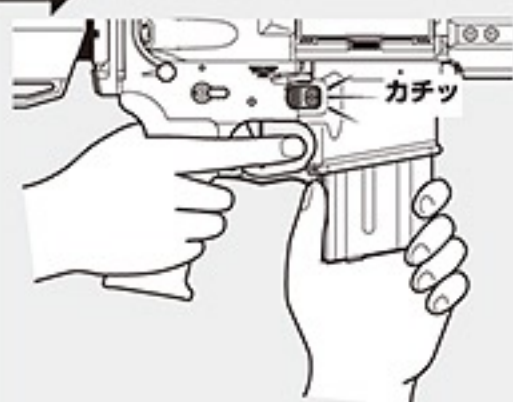
警告 本体は「発射可能」な状態です。

トリガーを引くだけでBB弾を発射できる状態になっています。取扱いや発射口の向きに、十分注意してください。

マガジンのガスが不足している場合 ...



③チャージングハンドルを戻してから銃を水平に戻し、ガスを注入したマガジンをセットする。



②でBB弾が残っていた場合 引き続き発射できます。【参照：11-1(P21)】

警告 本体は発射可能な状態です。

②でBB弾が無い場合

④初弾を送る。【参照：9-2(P18/19)】

ボルトが十分に前進やブローバックしない場合があります。

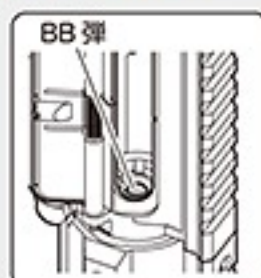
マガジンを外してガスを注入し、残弾を全て発射する。

①マガジンを外す。【参照：9-1(P18)】

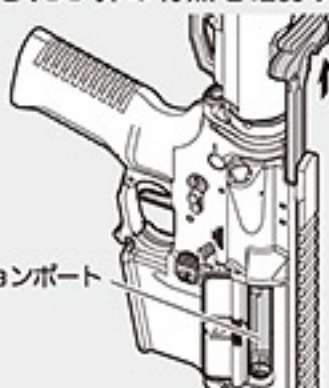
注意 マガジンを外さずにガスを注入すると不意にBB弾が発射される恐れがあります。

②銃口側を必ず下へ向けてからチャージングハンドルを引いて、エジェクションポートをのぞき、BB弾の有無を確認する。

注意 残弾に注意



エジェクションポート



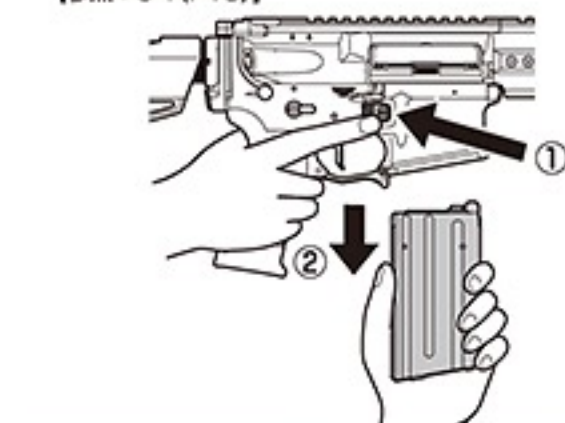
11-3 発射を終了して保管する

①マガジンのBB弾を撃ち切った後、ボルトオープンになってから発射終了してください。

①ボルトキャッチを押しながら、作動が止まるまでトリガーを引く。(マガジンのガスを使いきる。)



②マガジンを外してダストカバーを閉める。【参照：9-1(P18)】



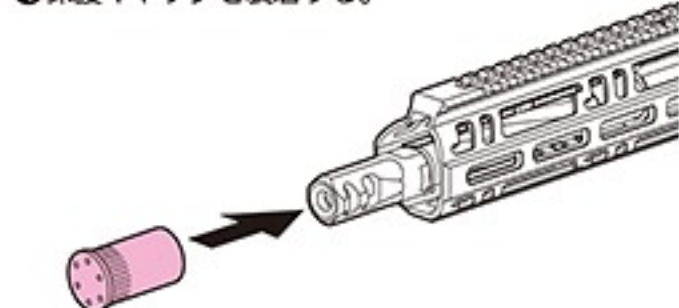
※ガスを使い切った後はマガジンがかなり冷たい事がありますので注意してください。

③セレクターをセミにして、安全な方向に向けてトリガーを引き、空撃ちをします。



※内部のスプリングがへたる可能性があるため、必ず実行してください。

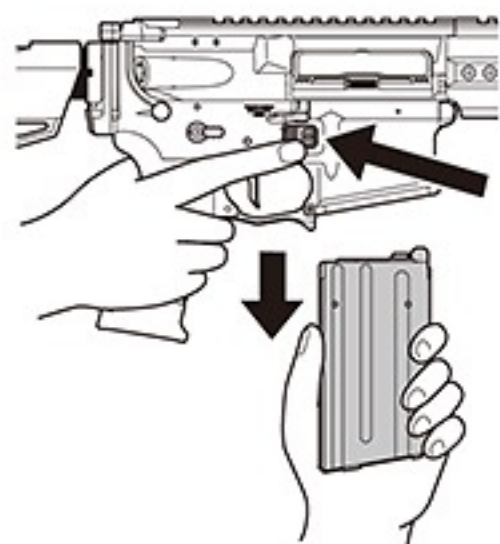
④保護キャップを装着する。



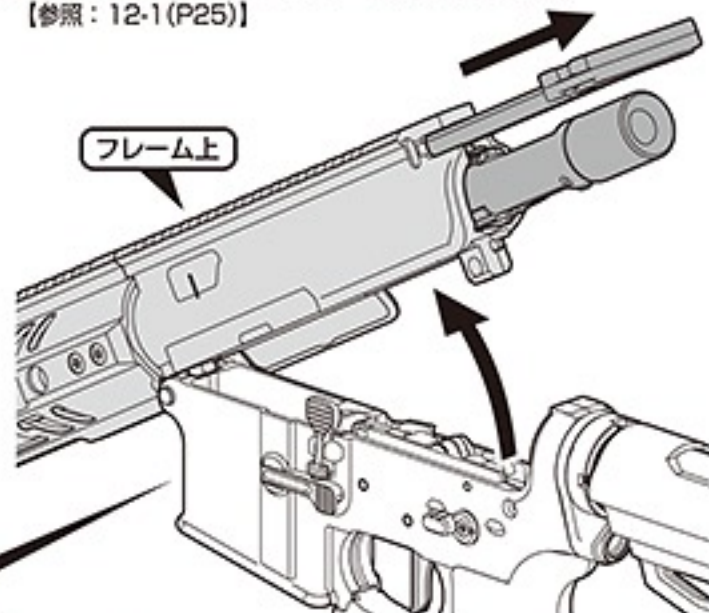
⑤本体とマガジンをケースやバッグに入れ、安全な場所に保管する。

11-4 可変ホップアップシステムの調整 [弾道を調整します]

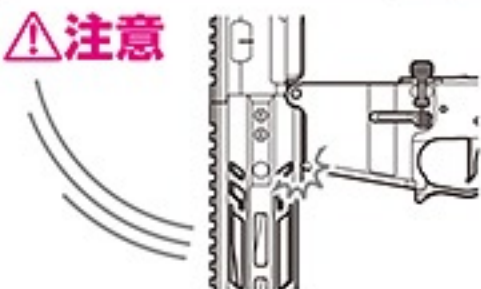
- ① マガジンを抜く。ボルトオープン状態の場合はボルトキャッチを押して解除する。



- ② 通常分解を行ない、フレーム上を上げる。
【参照：12-1(P25)】

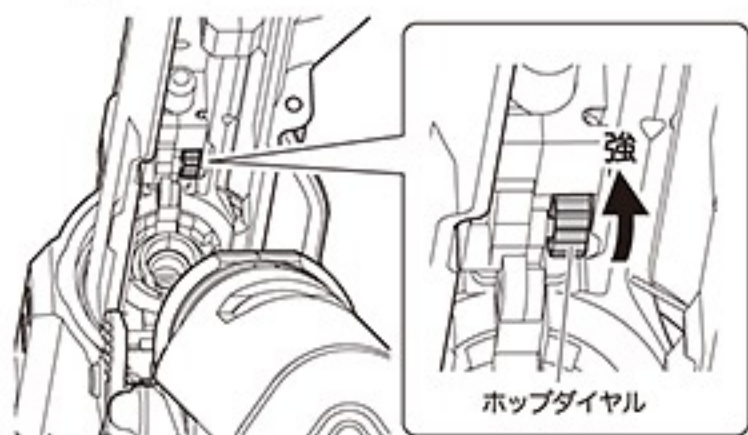


⚠ 注意



フレーム上を勢い良く持ち上げたり、フレーム上下いずれかから手をはなすと自重で回転し、ロアフレーム先端とハンドガードが衝突し、キズがつきます。また、手を挟むとケガをする恐れがあります。

- ③ ホップダイヤルを少しずつ回し、ホップの強弱を調節する。



- ※ ホップダイヤルは最小・最大限度位置で止まるようになっていまして、それ以上は無理に回さないでください。
- ※ 本体に送り込んだ BB 弾が発射口からこぼれる場合は、ホップのかけがりが弱すぎます。多少ホップを強めてください。(BB 弾を保持するパーツが緩くなるためで、故障ではありません。)

数発ずつ試射しながら調整します。ホップダイヤルは、BB 弾が直線に飛ぶ位置がベストポジションです。
※ BB 弾が水平に飛ぶようになったら、それ以上ホップダイヤルを回さないでください。

発射する時だけ外す

保護キャップ

ホップのかけすぎ (ホップダイヤルを弱方向にまわす)

ベストポジション

ホップがかかっていない (ホップダイヤルを強方向に少しずつまわす)

⚠ 注意 ホップダイヤルをムリに回さないでください。

ホップダイヤルは、調整の限界位置でストップします。それ以上無理に回すと、弾づまりや故障の原因となります。

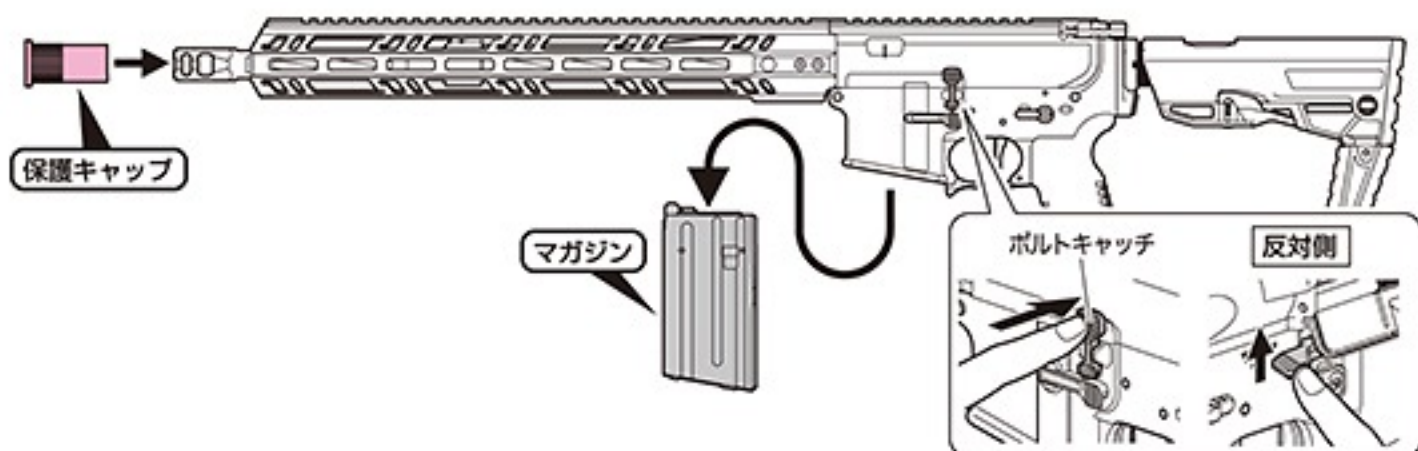
ホップを強くかけすぎると、逆に発射性能が悪くなったり、弾づまりの原因になります。



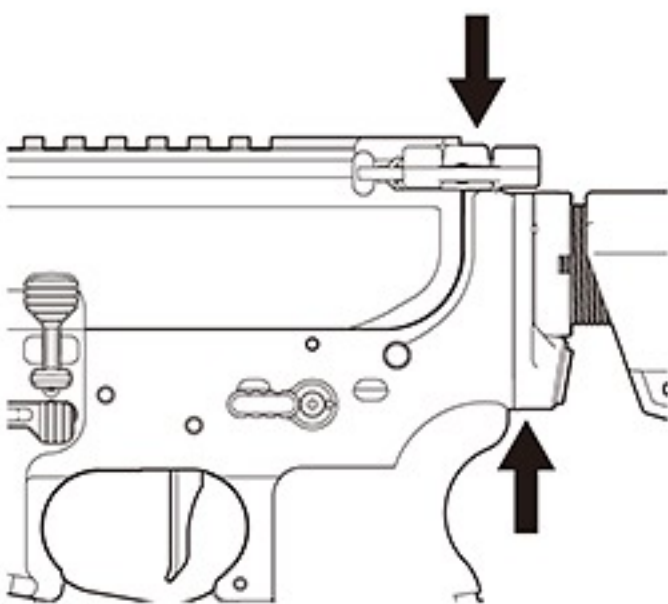
12-1 通常分解

❗ 通常分解は、必要な時にだけ行ってください。「12-5. 作動部への注油(P28)」を行う時に必要です。

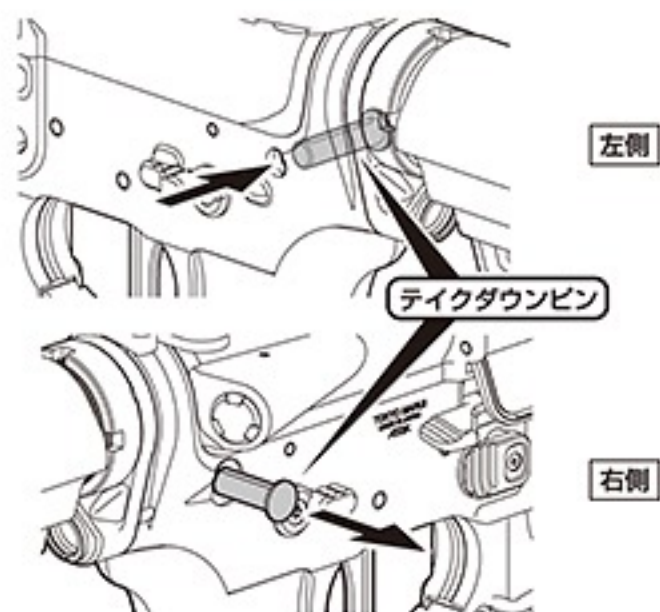
- ① マガジンを外して、保護キャップを装着する。ボルトオープン状態の場合はボルトキャッチを押して解除する。
【参照：9-1(P18)】



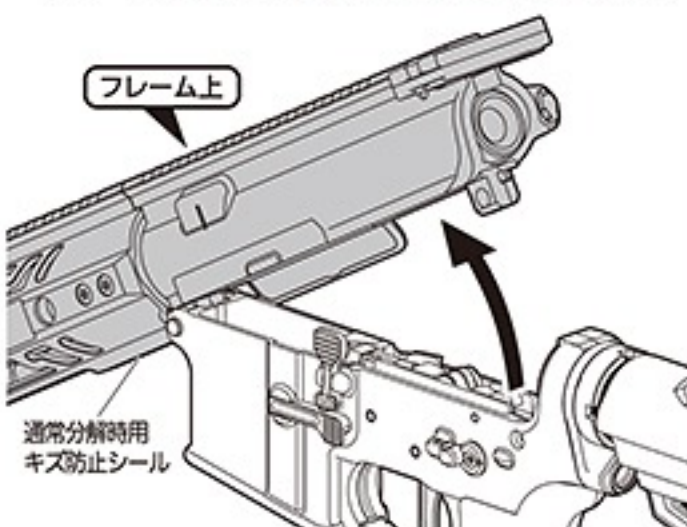
- ② フレーム後部を上下から強く挟む。



- ③ テイクダウンピンをフレーム左側から押し込み、右側から止まる所まで引き出す。
(完全にピンを外す事はできません。)



- ④ フレーム上を上げる。(ゆっくりと持ち上げ、フレーム上下共に手をはなさないでください。)



- ⑤ ボルトアッセンブルとチャージングハンドルアッセンブルを一緒に抜き出す。



警告

これ以上分解しないでください。

本書で説明されていない分解や改造は、
作動不良の原因になり大変危険です。

12-2 組み立て時のポイント

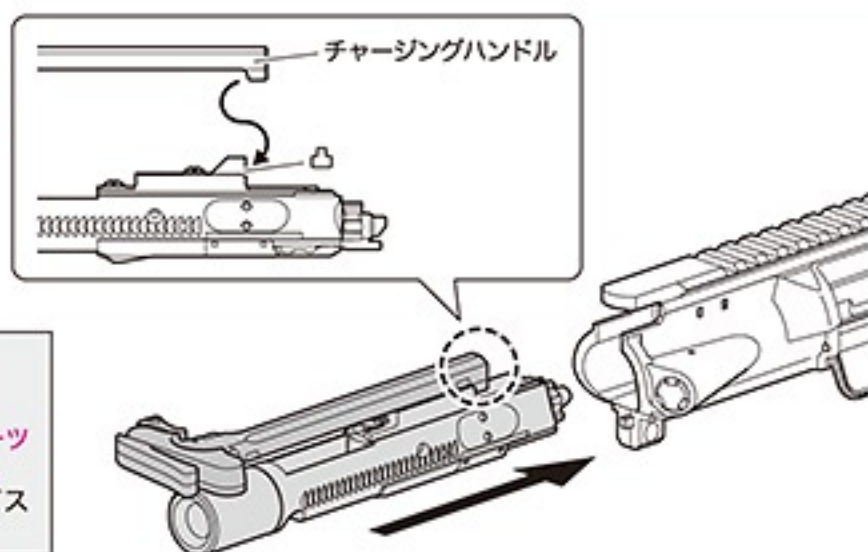
メンテナンスが終わったら ...

チャージングハンドルがボルトアッセンブルの凸にはまっていることを確認する

- 分解とは逆の手順で組み立てる。テイクダウンピンが差し込まれている事を最終確認する。

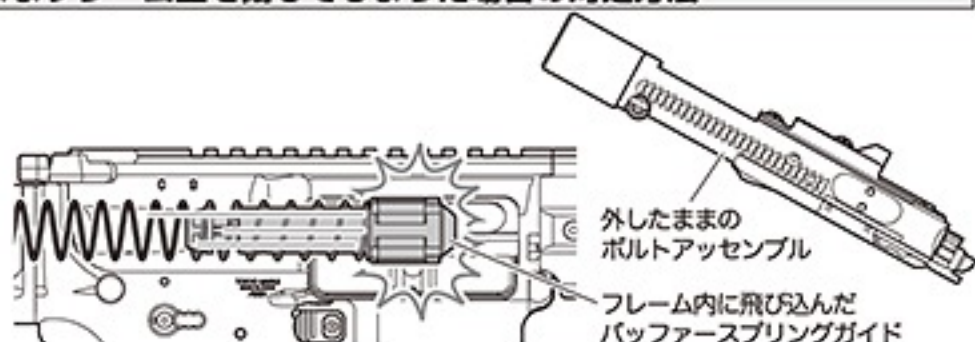
警告

組み立て時、ボルトアッセンブルを含む全てのパーツが完全に組み込まれている事を必ず確認してください。紛失した場合はただちに当社アフターサービス部でお求めください。



ボルトアッセンブルを外したままフレーム上を閉じてしまった場合の対処方法

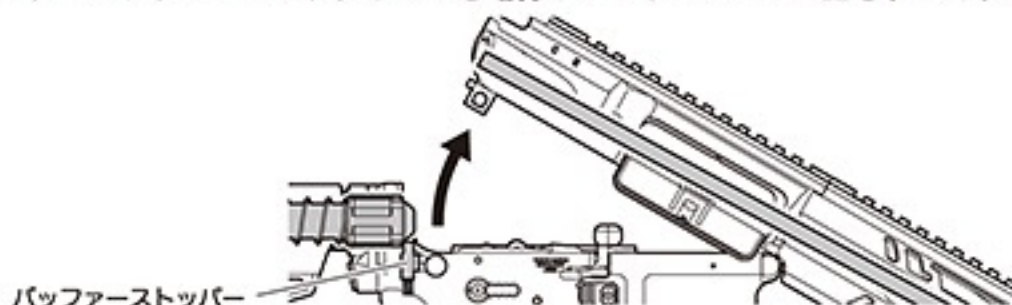
ボルトアッセンブルを外したままフレーム上を閉じると、バッファーストッパーが解除され、バッファースプリングガイドがフレーム内に飛び出してしまう、フレーム上を上げる事ができなくなってしまいます。その場合は以下の手順に従って、バッファースプリングガイドを正しい位置に戻してください。



- ① リカバリーロッドを銃口から差し込み、バッファースプリングガイドを押し戻す。



- ② バッファーストッパーがロックしたのを確認してからレシーバー上をゆっくりと上げる。

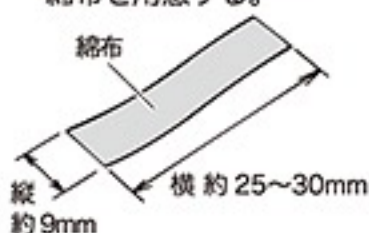


12-3 チャンバー内のクリーニング [命中精度が落ちてきた時などに行います]

- ① クリーニングロッドを準備する。

※ティッシュペーパーや固いブラシなどは使用しないでください。

- ① 図の大きさの、乾いた綿布を用意する。



- ② 綿布をクリーニングロッドの穴に通して、巻きつける。



- ② ホップダイヤルを「弱」位置にする。
【参照：11-4(P24)】



- ③マガジンを外す。【参照：9-1(P18)】
- ④通常分解をする。【参照：12-1(P25)】
- ⑤シリコンメンテナンススプレーを、チャンバーに軽く吹きかける。



※シリコンメンテナンススプレーは、ごく少量(0.5秒くらい)吹きかければ十分です。長く吹きかけないでください。
 ※使用するメンテナンス用品については、「12-5(P28)」をお読みください。

- ⑥用意したクリーニングロッドで、図のようにクリーニングする。
 - ⑦60～70発ほどBB弾を発射して【参照：11-1(P21)】、余分な油分を取り除く。
- ※余分な油分が残っているうちは、ホップのかかりが不安定になります。



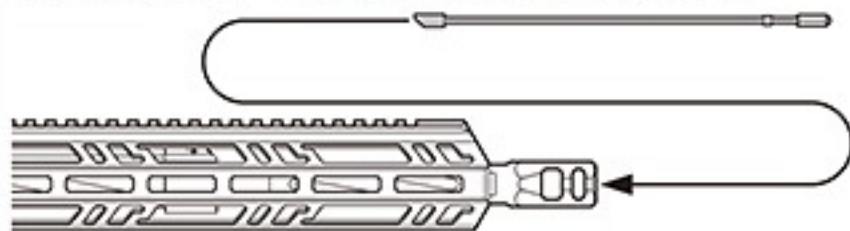
12-4 弾づまりの直し方

! 弾づまりを起こした時は、すぐに使用を中断してください。
 そのまま使用を続けると、故障の原因となります。

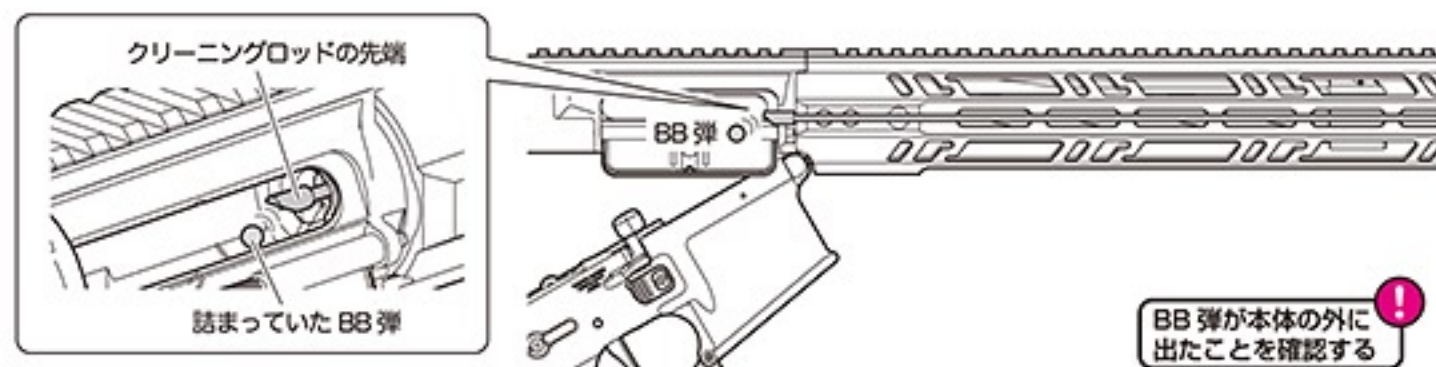
- ①最初にマガジンを外します。
 つぎにホップダイヤルを「弱」位置にして、マガジンを外す。【参照：11-4(P24)】



- ②通常分解をする。【参照：12-1(P25)】
- ③発射口からクリーニングロッドをゆっくり差しこむ。



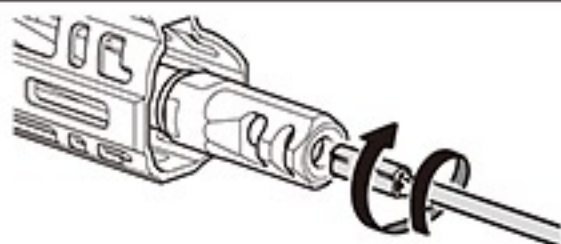
- ④つまっているBB弾を押し出す。



! **注意** 必ずグリップ側を下向きに行ってください。

上下逆向きで行くと、本体内部にBB弾が入り込んでしまい、取り出す事ができなくなってしまいます。

- ⑤チャンバー内のクリーニングを行う。
 【参照：12-3(P26)】



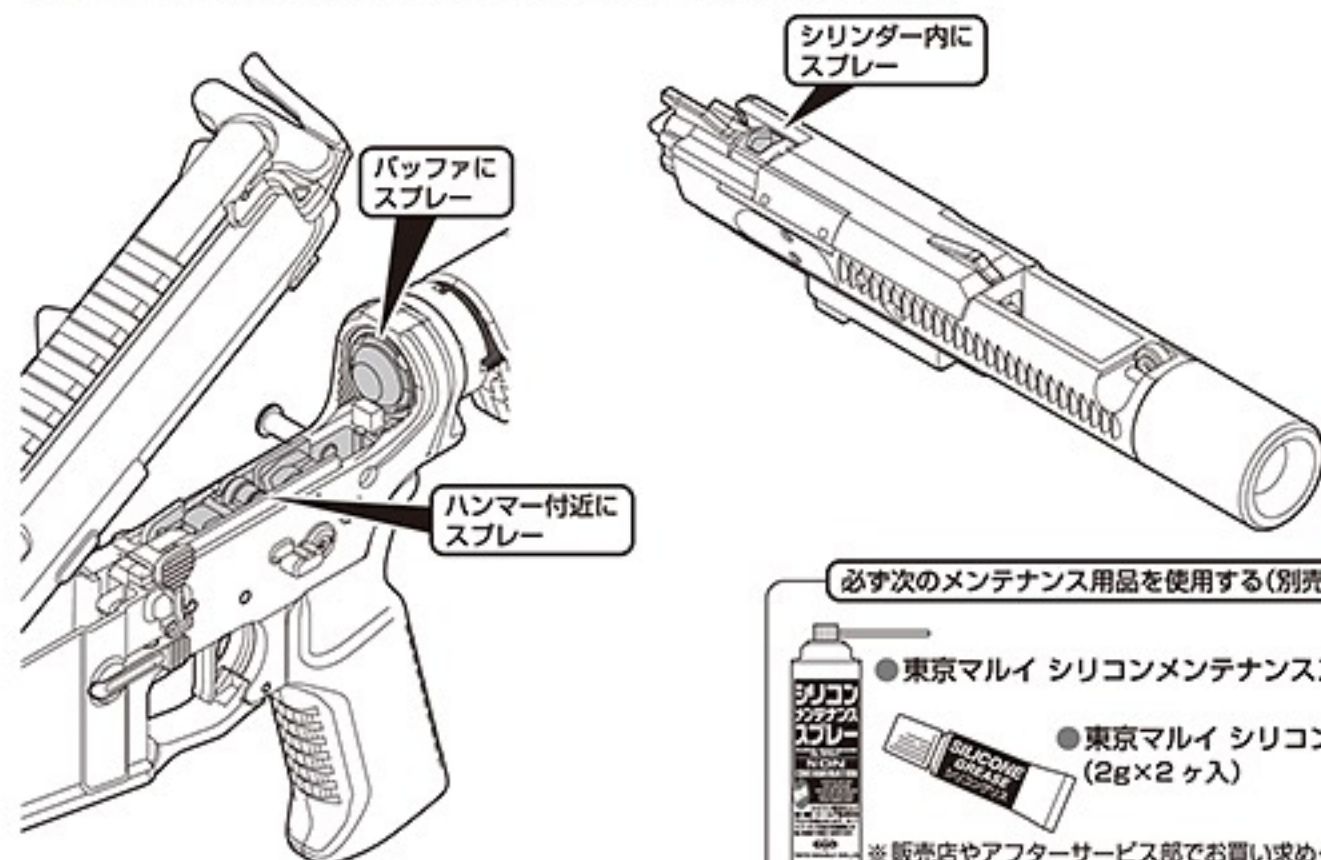
12-5 作動部への注油 [スムーズな作動を保ちます / 使用しない時でも定期的に行ってください]

① 通常分解を行う。【参照：12-1(P25)】

② 下図の通りに注油する。

※シリコンメンテナンススプレーは、ごく少量(0.5秒くらい)吹きかければ十分です。長く吹きかけないでください。

※CRC 鉱物油などは使用しないでください。パーツがとけたり傷む原因になります。



③ 元どおりに組み立てる。【参照：12-1(P25) および 12-2(P26)】

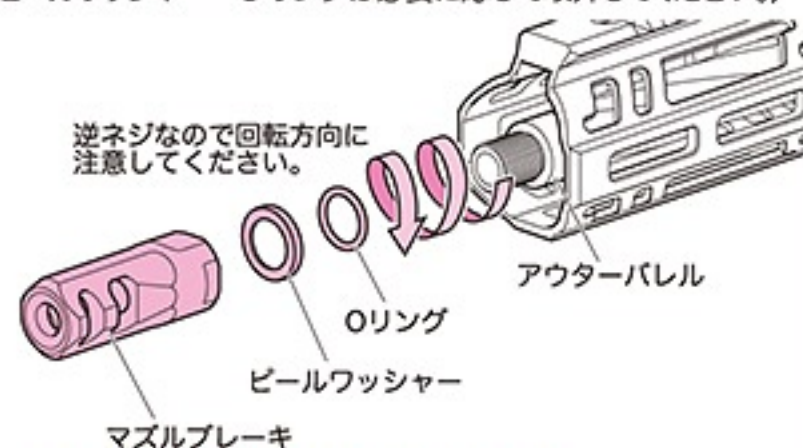
④ 60～70 発ほど BB 弾を発射して【参照：11-1(P21)】、余分な油分を取り除く。

※余分な油分が残っているうちは、ホップのかかりが不安定になります。

13 マズルブレーキの脱着

⚠ 別売のプロサイレンサー(ナイツタイプ/ショートタイプ)などを取付ける場合のみご参照ください。

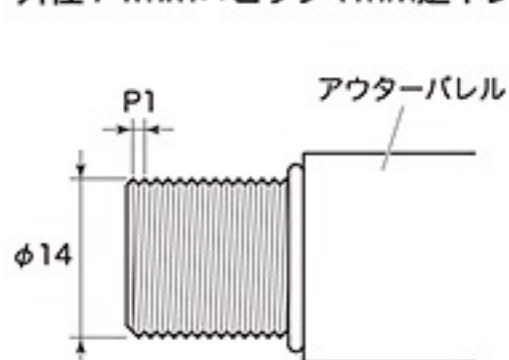
① マズルブレーキを取外す。
(ピールワッシャー・Oリングは必要に応じて取外してください。)



⚠ 取外したパーツを紛失しないように注意してください。

※マズルオプションの取付けは、各別売パーツ付属の説明書を参照してください。

外径14mm×ピッチ1mm逆ネジ



❗ 修理を依頼される前に、必ず確認してください。

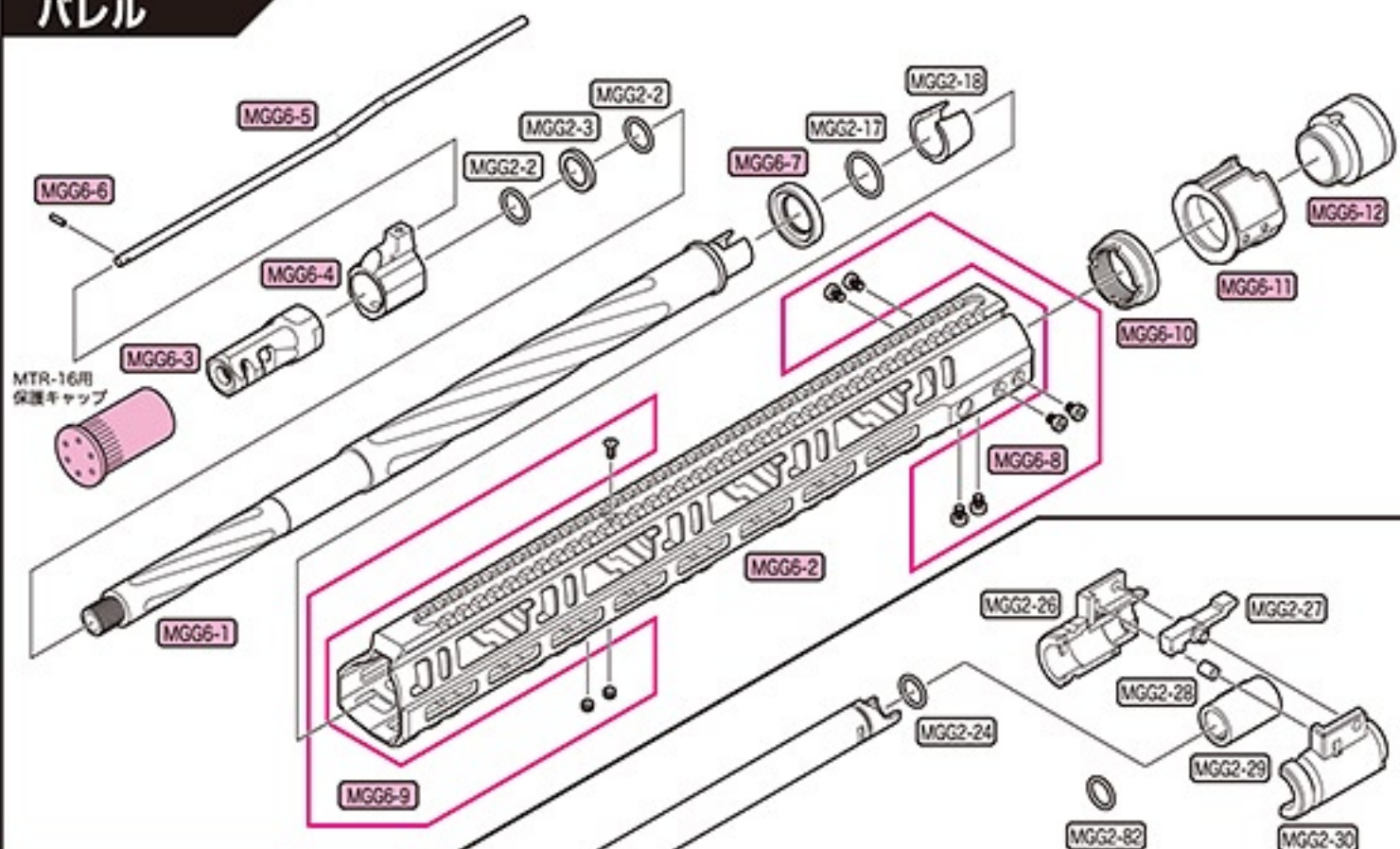
下記以外のトラブル、また下記の方法で対処しても正常に作動しない場合は、お買い求めいただいた販売店、または当社アフターサービス部までお問い合わせください。

製品の状態	原因	対処方法
作動しない	セフティがかかっている	セフティを解除する【2(P8)】
	マガジンにガスを入れすぎている	放出バルブを指で何度か押して、ガスを少しずつ放出する ※ガス放出口を人に向けない!
	マガジンのガス不足	マガジンにガスを注入する【8-2(P17)】
ブローバックするがBB弾が出ない	初弾が本体に送られていない	初弾を本体に送り込む【9-2(P18/19)】
	マガジン内にBB弾が引っかかっている	直径3ミリ位のプラスチック系の棒をマガジンに入れ、2~3度上下させ、引っかかったBB弾を取る
BB弾は発射できるがボルトの動きが悪い	マガジンが冷えている	マガジンを20~30℃くらいに温める【8-2④(P17)】
	気温が低すぎる(冬など)	マガジンを20~30℃くらいに温める【8-2④(P17)】
	マガジンが冷えている	
	マガジンにガスが無い	マガジンにガスを入れる
	シリコンオイル、およびシリコングリス切れ	作動部への注油を行う【12-5(P28)】
ボルトが前進しない	本体内部に、BB弾や異物がつまっている	【12-4④(P27)】を行い、BB弾や異物を取り除く
	ボルトキャッチがかかっている	ボルトキャッチを解除する
発射口からガスが噴き出す	気温が低すぎる(冬など)	マガジンを20~30℃くらいに温める【8-2④(P17)】
	マガジンが冷えている	
BB弾が上に飛ぶ	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルを「弱」方向に少しずつ回す【11-4(P24)】
	BB弾が0.2gより軽い	0.2~0.25gのBB弾を使用する
BB弾があまり飛ばない(ホップがかからない)	ホップの弱めすぎ	ホップダイヤルを「強」方向に少しずつ回す【11-4(P24)】
	BB弾が0.25gより重い	0.2~0.25gのBB弾を使用する
	チャンバー内のよごれや油の付着	60~70発ほどBB弾を発射するか、チャンバー内のクリーニングを行う【12-3(P26/27)】
BB弾が発射口からこぼれる	ホップの弱めすぎ	ホップダイヤルを「強」方向に少しずつ回す【11-4(P24)】
弾づまりを起こす	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルを「弱」方向に少しずつ回す【11-4(P24)】
	BB弾の不良、サイズが大きい	東京マルイ 0.2~0.25g BB弾を使用する
	チャンバー内のよごれ	チャンバー内のクリーニングを行う【12-3(P26/27)】

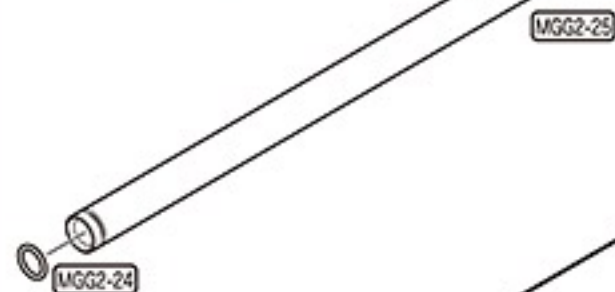
パーツリスト

注意 MTR 16は、極少量生産モデルです。そのため、MTR 16専用パーツは破損での交換に限り、破損パーツと引き換えにて販売させていただきます。なお、パーツを紛失させると修理・パーツ交換ができませんので、予めご了承ください。 表示のパーツは、パーツのみの販売ができません。

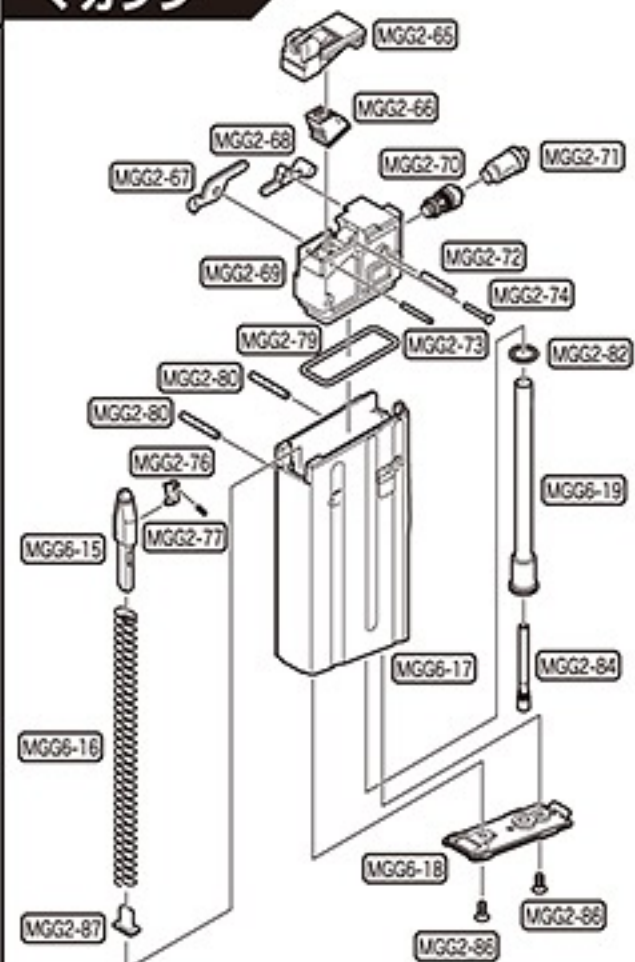
バレル



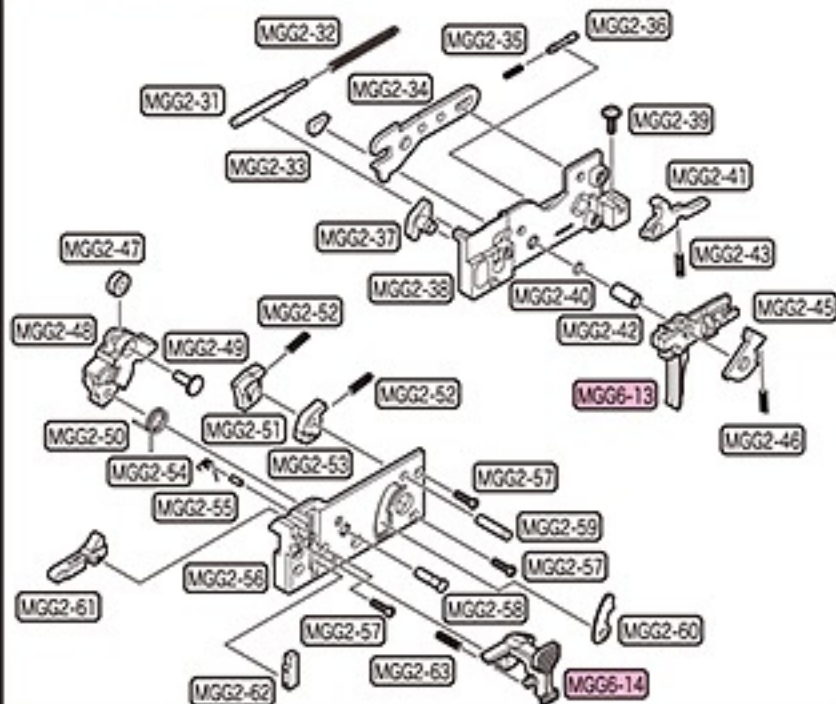
チャンバー



マガジン



ハンマーユニット



区分	パーツ No.	パ ー ツ 名	価格	送料
バレル	MGG6-1	16インチアウターバレル	9,500	—
	MGG6-2	M-LOKハンドガード	25,000	—
	MGG6-3	マズルブレーキ	2,000	—
	MGG6-4	ガスブロック	800	—
	MGG6-5	ガスチューブ	800	—
	MGG6-6	SPP(φ2×8)	50	—
	MGG6-7	アウターバレルスリーブ	1,500	—
	MGG6-8	ハンドガードネジセット	300	—
	MGG6-9	ガスブロックネジセット	150	—
	MGG6-10	バレルナット	600	—
	MGG6-11	バレルロックリング	300	—
	MGG6-12	バレルロック	1,500	—
	チャンバー	MGG2-2	Oリング(内φ13×φ2)	各80
MGG2-3		ピールワッシャー	150	120
MGG2-17		Oリング(内φ18×φ2)	100	120
MGG2-18		バレルコレット	600	120
MGG2-24		Oリング(内φ6×φ1)	各50	120
MGG2-25		インナーバレル	4,000	400
MGG2-26		チャンバーカバー R	600	140
MGG2-27		HOPレバー B	250	120
ハンマーユニット	MGG2-28	クッションゴムチューブ	30	120
	MGG2-29	G26チャンバー	450	120
	MGG2-30	チャンバーカバー L	600	140
	MGG6-13	トリガー	600	—
	MGG6-14	ボルトキャッチ	600	—
	MGG2-31	ボルトキャッチ D	300	120
	MGG2-32	ボルトキャッチ D SP	100	120
	MGG2-33	ボルトキャッチクッション	150	120
	MGG2-34	ボルトキャッチ B	600	120
	MGG2-35	セレクタークリックSP	50	120
	MGG2-36	セレクタークリック	150	120
	MGG2-37	ボルトキャッチ C	350	120
	MGG2-38	インナーフレーム R	700	205
MGG2-39	ネジ(M3×10 + ナベ フランジ Sタイト)	50	120	
MGG2-40	トリガーシャフトリング	50	120	
MGG2-41	ディスクネクター	400	120	
MGG2-42	トリガーカラー	150	120	
MGG2-43	ディスクネクターSP	50	120	
MGG2-45	トリガー B	350	120	
MGG2-46	トリガーSP	50	120	
MGG2-47	ハンマーローラー	250	120	
MGG2-48	ハンマー	600	120	
MGG2-49	ローラーシャフト	300	120	
MGG2-50	ハンマーSP	100	120	
MGG2-51	フルオートシアー	350	120	
MGG2-52	シアーSP	各50	120	
MGG2-53	セミオートシアー	350	120	

区分	パーツ No.	パ ー ツ 名	価格	送料	
ハンマーユニット	MGG2-54	ノッカーSP	50	120	
	MGG2-55	SPP(φ2×6)	30	120	
	MGG2-56	インナーフレーム L	700	205	
	MGG2-57	ネジ(M2.6×10 + ナベ Sタイト)	50	120	
	MGG2-58	ハンマーシャフト	150	120	
	MGG2-59	シアーシャフト	150	120	
	MGG2-60	トリガーバー	250	120	
	MGG2-61	ノッカー	400	120	
	MGG2-62	スリットカバー	150	120	
	MGG2-63	ボルトキャッチSP	50	120	
	マガジン	MGG6-15	20連フォロアー	200	120
		MGG6-16	20連マガジンSP	400	120
		MGG6-17	20連マガジンケース	2,300	400
MGG6-18		20連マガジンボトム	600	140	
MGG6-19		レギュレーターパイプ	500	120	
MGG2-65		マガジンリップ	300	120	
MGG2-66		マガジンガスカート	300	120	
MGG2-67		フォロアーリンク A	200	120	
MGG2-68		フォロアーリンク B	200	120	
MGG2-69		マガジンインナー	1,000	250	
MGG2-70		放出バルブ	600	120	
MGG2-71		バルブアシスト	400	120	
MGG2-72		バルブアシストピン	100	120	
MGG2-73		マガジンリップピン	100	120	
MGG2-74		マガジンリベットピン	100	120	
MGG2-76		フォロアーレバー	80	120	
MGG2-77		フォロアレバーSP	50	120	
MGG2-79		マガジンインナーガスカート	150	120	
MGG2-80		マガジンケースピン	各150	120	
MGG2-82		Oリング(内φ10×φ1)	50	120	
MGG2-84		注入バルブ	180	120	
MGG2-86		ネジ(M3×8 六角穴付 曲 B2.0 緩み止)	各150	120	
MGG2-87		マガジンSPガイド	150	120	

区分	パ ー ツ 名	価格	送料
付属品	M-LOKレイル 3slot	500	140
	M-LOKレイル 5slot	550	140
	M-LOKレイル 7slot	600	140
	六角レンチ (大) 3mm	150	120
	六角レンチ (小) 2.5mm	100	120
	MTR 16用保護キャップ	100	120
	クリーニングロッド	200	400
	チャージャーセット	400	400
別売品	リカバリーロッド	400	400
	MTR 16用スベアマガジン (装弾数20発)	4,680	☆
	シリコングリス (2g×2ヶ入)	300	120
	シリコンメンテナンススプレー	480	250

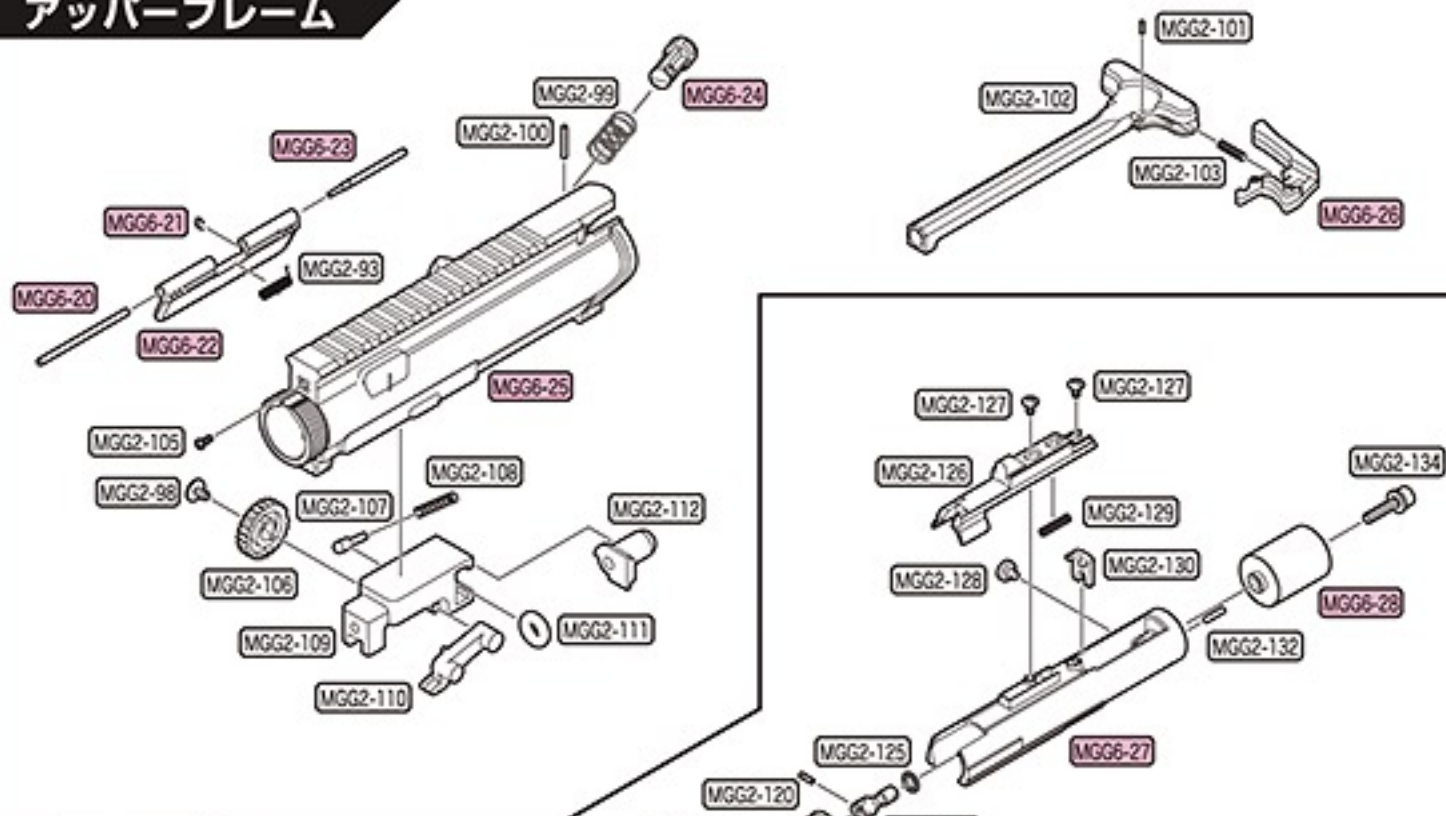
※パーツリストの価格は税抜き価格です。お買い求めの際は別途消費税が必要となります。
 ※製品 (パーツ) の仕様や価格は、予告なく変わる場合があります。

☆ゆうパック60サイズ
 ○ゆうパック80サイズ

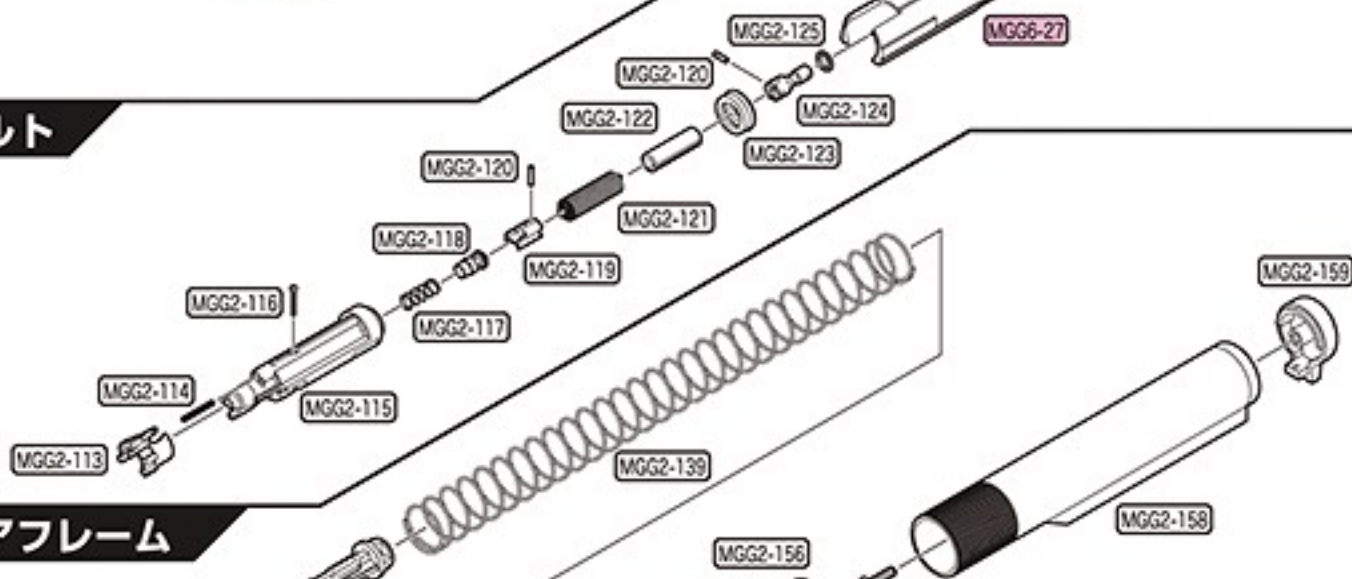
パーツリスト

※パーツリストの価格は税抜き価格です。お買い求めの際は別途消費税が必要となります。※製品(パーツ)の仕様や価格は、予告なく変わる場合があります。

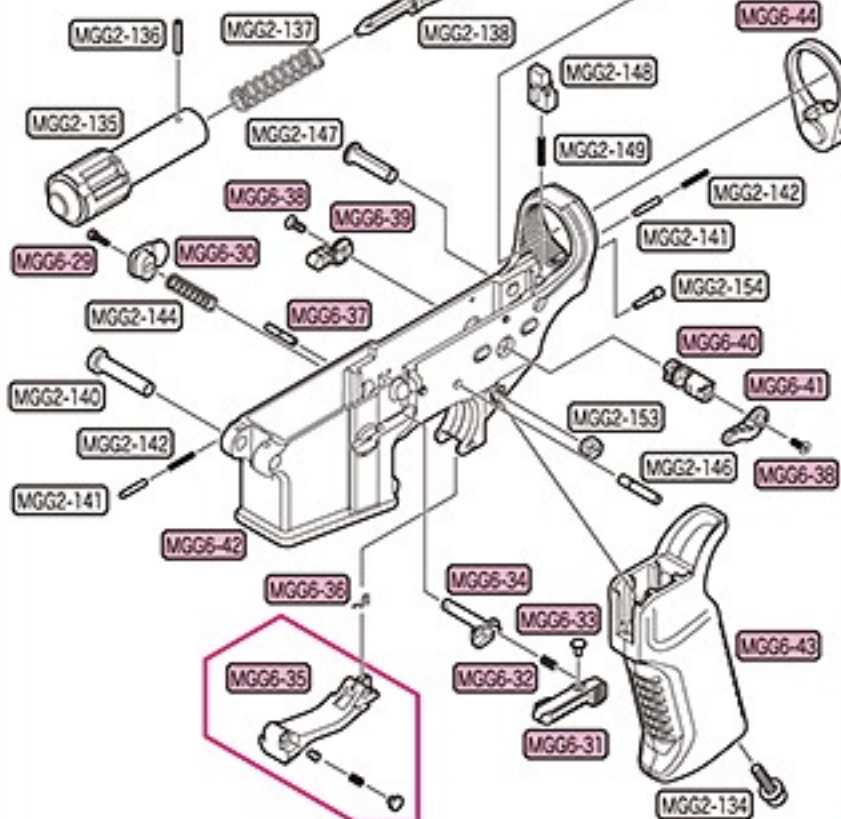
アッパーフレーム



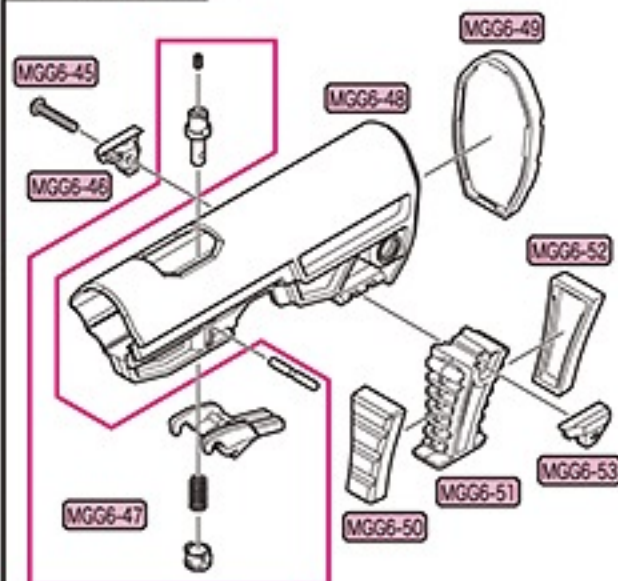
ボルト



ロアフレーム



ストック



☆ゆうパック60サイズ ○ゆうパック80サイズ

区分	パーツ No.	パ ー ツ 名	価格	送料
ア ッ パ ー フ レ ー ム	MGG6-20	ダストカバーシャフト L	200	—
	MGG6-21	E形止め輪(φ2.5)	50	—
	MGG6-22	ダストカバーassy	500	—
	MGG6-23	ダストカバーシャフト S	200	—
	MGG6-24	アシストノブカバー	300	—
	MGG6-25	MTR 16 アッパーフレーム	9,200	—
	MGG6-26	チャージングハンドルラッチ	1,200	—
	MGG2-93	ダストカバーSP	80	120
	MGG2-99	フォアードアシストノブSP	100	120
	MGG2-100	SPP(φ2×16)	100	120
	MGG2-101	SPP(φ1.5×6)	30	120
	MGG2-102	チャージングハンドル	900	205
	MGG2-103	ハンドルラッチSP	50	120
	MGG2-105	ネジ(M2.6×6 + ナベ Sタイト)	50	120
	MGG2-106	HOPダイヤル	150	120
	MGG2-107	HOPクリックピン	50	120
	MGG2-108	HOPクリックピンSP	50	120
	ボ ル ト	MGG2-109	HOPダイヤルベース	500
MGG2-110		HOPレバー A	250	120
MGG2-111		Oリング(内φ2.84×φ2.62)	50	120
MGG2-112		ダンパー	200	120
MGG6-27		ボルト	2,000	—
MGG6-28		ボルト B	600	—
MGG2-113		ロッキングラグ	200	120
MGG2-114		ロッキングラグSP	50	120
MGG2-115		ピストン	1,200	140
MGG2-116		ネジ(φ2.6×16 + ナベ ta)	50	120
MGG2-117		ピストンバルブSP	100	120
MGG2-118		ピストンバルブ	200	120
MGG2-119		バルブストッパー	200	120
MGG2-120		SPP(φ2×8)	各50	120
MGG2-121		ピストンリターンSP	300	120
MGG2-122		制振チューブ	150	120
MGG2-123		ピストンカップ	350	120
MGG2-124		ファイアリングピン	300	120
MGG2-125	Oリング(内φ5.8×φ1.5)	50	120	
MGG2-126	ボルトキャリアキー	500	120	
MGG2-127	ネジ(M3×6 + トラス Sタイト)	50	120	
MGG2-128	ボルトローラー	300	120	
MGG2-129	ボルトキャリアキーSP	80	120	
MGG2-130	ファイアリングピンストッパー	200	120	
MGG2-132	ボルトローラーピン	50	120	
MGG2-134	ネジ(M5×20 六角穴付 SW 平W 緩み止)	各150	120	

区分	パーツ No.	パ ー ツ 名	価格	送料
ロ ア フ レ ー ム	MGG6-29	ネジ(M2×8 LR薄平頭ボルト)	30	—
	MGG6-30	マガジンキャッチボタン	300	—
	MGG6-31	アンビマガジンキャッチレバー	500	—
	MGG6-32	アンビマガジンキャッチレバーSP	50	—
	MGG6-33	マガジンキャッチピン	100	—
	MGG6-34	マガジンキャッチ	300	—
	MGG6-35	トリガーガードassy	400	—
	MGG6-36	トリガーガードピンストッパー	50	—
	MGG6-37	トリガーガードピン	100	—
	MGG6-38	ネジ(M3×8 LR 皿)	50	—
	MGG6-39	セレクターレバー R	400	—
	MGG6-40	セレクター	300	—
	MGG6-41	セレクターレバー L	400	—
	MGG6-42	MTR 16 ロアフレーム	14,000	—
	MGG6-43	グリップ	1,300	—
	MGG6-44	QDエンドプレート	1,200	—
	MGG2-135	バッファースPガイド	600	250
	MGG2-136	SPP(φ2.5×16)	100	120
MGG2-137	バッファースPガイドSP	300	120	
MGG2-138	バッファースPガイド B	400	120	
MGG2-139	バッファースP	700	250	
MGG2-140	フレームピン	350	120	
MGG2-141	フレームピンストッパー	各100	120	
MGG2-142	フレームピンストッパーSP	各50	120	
MGG2-144	マガジンキャッチSP	150	120	
MGG2-146	トリガーシャフト	200	120	
MGG2-147	テイクダウンピン	350	120	
MGG2-148	バッファーストッパー	350	120	
MGG2-149	バッファーストッパーSP	50	120	
MGG2-153	六角ナット(M5用)	80	120	
MGG2-154	バッファーストッパーピン	150	120	
MGG2-156	バッファースリングナット	600	120	
MGG2-157	ネジ(M4×16 + 皿 Sタイト)	100	120	
MGG2-158	バッファースチューブ	6,000	☆	
MGG2-159	バッファースチューブエンド	600	205	
ス ト ック	MGG6-45	ネジ(M4×22 六角穴付ボタンボルト)	100	—
	MGG6-46	ストックエクステンションクランプ	300	—
	MGG6-47	ストックリリースレバー(セット)	400	—
	MGG6-48	ストック	6,000	—
	MGG6-49	バットプレート	900	—
	MGG6-50	ストックエクステンションプレート A	400	—
	MGG6-51	ストックエクステンション	300	—
MGG6-52	ストックエクステンションプレート B	400	—	
MGG6-53	ストックエクステンションクランプナット	300	—	

注意 MTR 16は、極少量生産モデルです。そのため、MTR 16専用パーツは破損での交換に限り、破損パーツと引き換えにて販売させていただきます。なお、パーツを紛失させると修理・パーツ交換ができませんので、予めご了承ください。■表示のパーツは、パーツのみの販売ができません。

注意 弊社生産の都合上、パーツの在庫が無い場合や次回入荷も未定である場合が起こり得ます。ご注文の際は、事前に在庫確認をお願い致します。

MTR 16の修理について

この製品は、最適な性能・操作性を十分に考慮した上で製造されていますが、正しい操作による通常の使用状態でも、約10,000回の発射回数を超えますと、パーツの交換等が必要となります。このような耐用期間を過ぎたパーツの交換、及び故障、又は、操作ミスによる故障、及びメンテナンスの場合は、お買い求めいただいたお店、又は当社アフターサービス部までお問い合わせください。

改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

■修理依頼品を当社アフターサービス部まで直接お送りいただける場合



- まずは、①製品名、②故障内容、③ご住所、④お名前、⑤年令、⑥(日中ご連絡のつく)電話番号、⑦郵便番号を明記したメモを書きます。
- 修理依頼品の往復送料は、基本的にお客様のご負担になりますのでご了承ください。



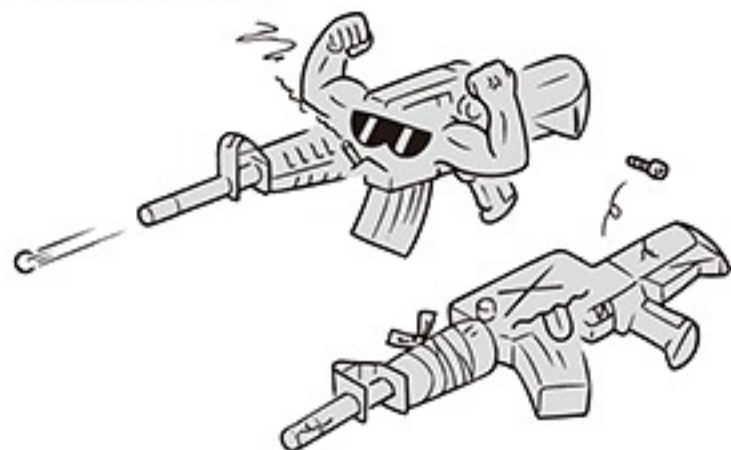
- 時期により修理パーツの不足、又は修理依頼品が混んでいる場合がありますので、事前に当社アフターサービス部までお問い合わせください。



- 当社アフターサービス部まで直接お送りいただく修理依頼品は、BB弾およびガスを抜き、セフティONにして、保護キャップを装着した安全な状態でお送りください。
- 修理依頼品には、必ず①～⑦を記載したメモを同封してください。(メモははっきりとお書きください。)
- 輸送中にキズや破損の可能性がありますので、しっかり梱包してください。

■以下の場合には修理をお受けできない事があります。

- 安全性に問題のある改造品、性能アップを目的とした改造パーツが組み込まれた製品、又は分解・改造の形跡がある製品等。



- 〈取扱説明書〉にある正しい使用方法以外での使用が見受けられる製品等。



- 指定外のガスやBB弾等の使用による故障・破損等。



各種パーツ&別売アクセサリのご注文

- 本製品のパーツをお求めの方は、P30~33のパーツリストから必要なパーツのNo.、パーツ名、個数をご記入いただいた注文書(下の表をご利用いただくか、表の内容に準じたメモ等)と共に、代金+消費税+送料の小為替、又は現金書留にて、当社パーツ係(住所同じ)までお申し込みください。
(合計金額が¥500以下の場合、切手で代用できます。)
- 複数ご注文される場合の送料は、事前に当社パーツ係までお問い合わせください。
- 時期によりパーツの在庫が不足している場合があります。予めご了承ください。
- パーツ名、あなたの住所、氏名、年令、郵便番号、電話番号は、はっきりとお書きください。記入内容が不明瞭な場合や注文書が同封されていない場合は、発送する事ができません。



各種お問い合わせ先 / 修理のお申し込み・発送先

究極の感性を貫くガンメーカー
MARUI 東京マルイ アフターサービス部

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-17-1

[営業時間] 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30 (土日祝除く)

東京マルイ Web サイト <https://www.tokyo-marui.co.jp/> 株式会社 東京マルイ 本社：東京都足立区綾瀬 4-16-16

- 商品に関するお問い合わせ 03-3605-3378
- 修理に関するお問い合わせ 03-3605-3373
- パーツに関するお問い合わせ 03-3605-9669

東京マルイ ガスブローバックシリーズ MTR 16 パーツ注文書

※当社へ直接部品をご注文なさる場合は、下の表内容に準じメモ等に明記いただくか、表をコピー(拡大可)して記入し、金額を同封し、お送りください。

年 月 日

製品名	ガスブローバックシリーズ「MTR 16」		
ご住所	〒□□□-□□□□		
フリガナ		電話番号 または 携帯番号	- -
お名前	年令()才		

パーツ No.	パーツ名	価格+消費税	個数	合計額

合計金額(パーツ総額+送料)

¥



部品総額(=小計) ¥

送料 ¥

※複数ご注文の場合、送料はあらかじめお問い合わせください。
 ※日中ご不在で、複数パーツの送料の確認をする事ができない方は、パーツ表にある送料の一番高い金額をお送りください。差額は切手等でご返却させていただきます。各一点ごとの送料全てを合計する必要はありません。送り先、在庫等こちらからご連絡させて頂く場合がありますので、ご連絡先を必ずご記入ください。

連絡事項



<http://www.tokyo-marui.co.jp/>

■ご使用の前に最後まで必ずお読みください■



Warning!

This Product has been manufactured and sold pursuant to the laws and relevant regulations of Japan and based upon the societal attitude towards toy guns, etc. in Japan. No warranty is provided that this Product complies with the laws and regulations of any other countries. This English explanatory note concerning this Product is intended only for the information of a foreign user who uses this Product in Japan.

東京マルイの製品は、改正銃刀法をすべてクリアーしています。

改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。